授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	社会科学Ⅱ　経済
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	４０時間（２単位）
授業コマ数	２０コマ
授業概要	経済分野の基礎知識を学び、有識者による実践的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習及び有識者による実践的知識を学ぶ
達成目標	公務に必要な経済の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	大阪国税局所属の専門官として活躍された公聴官や大阪司法書士会所属の司法書士による税金や法律、昨今の経済事情、諸外国の情勢などの時事問題も含め講義いただく事で幅広い見識を深める機会とする。
授業計画	1 経済社会の変容と経済体制① 2 経済社会の変容と経済体制② 3 経済社会の変容と経済体制③ 4 財政制度と財政政策① 5 財政制度と財政政策② 6 日本経済の動向① 7 日本経済の動向② 8 日本経済の動向③ 9 日本経済の動向④ 10 国際経済の動向① 11 国際経済の動向② 12 国際経済の動向③ 13 国際経済の動向④ 14 課題研究① 15 課題研究② 16 課題研究③ 17 演習①（グループワーク） 18 演習②（研究発表準備） 19 演習③（研究発表準備） 20 演習④（プレゼンテーション）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	授業順序を入れ替える場合がある。

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的Ⅰ　数的推理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
授業時間	５２時間（２単位）	
授業コマ数	２６コマ	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数と文字式の計算
	2	方程式（方程式）
	3	方程式（不等式、過不足算）
	4	方程式（平均算）
	5	方程式（年齢算）、整数・計算パズル（約数と倍数）
	6	整数・計算パズル（約数と倍数）
	7	整数・計算パズル（約数と倍数、割り算の余り）
	8	整数・計算パズル（整数の性質、カレンダー）
	9	整数・計算パズル（数列、魔法陣、虫食算、覆面算、n進法）
	10	割合と比（割合）
	11	割合と比（比）
	12	割合と比（売買算）
	13	割合と比（濃度）
	14	速さ（速さ）
	15	速さ（旅人算）
	16	速さ（通過算、流水算）
	17	速さ（時計算）、仕事算（仕事算）
	18	仕事算（仕事算）
	19	仕事算（給排水算・ニュートン算）
	20	場合の数（場合の数）
	21	場合の数（順列）
	22	場合の数（順列）
	23	場合の数（組合せ）
	24	場合の数（道順）、確率（事象と確率）
	25	確率（赤玉白玉、くじ引き）
	26	確率（赤玉白玉、くじ引き、サイコロ・コイン）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　10題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎数的Ⅱ 判断推理
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	３６時間（２単位）
授業コマ数	１８コマ
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論理（対偶、三段論法、確定条件） 2 論理（複合命題の分解）、集合の要素の個数（２つのベン図） 3 集合の要素の個数（３つのベン図、キャロル図） 4 順序の決定（順序の決定） 5 順序の決定（順序の決定、順序の変動） 6 順序の決定（順序の変動、順序の数値条件） 7 順序の決定（順序の数値条件） 8 対応（対応関係） 9 対応（対応関係、対応の数値条件） 10 対応（スケジュール） 11 位置と方位（位置） 12 位置と方位（位置、議長席） 13 位置と方位（円卓、道をへだてて、方位） 14 位置と方位（道をへだてて、方位）、勝ち負け（トーナメント戦） 15 勝ち負け（リーグ戦）、カードゲーム（カード・ゲーム） 16 ウソの発言（該当者、半分ウソ半分ホント、グループ分け） 17 推理・手順（推理・手順） 18 暗号、家系図
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的Ⅲ 空間把握 ・資料解釈	
実務家教員		
学部・学科	行政事務学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
授業時間	４４時間（２単位）	
授業コマ数	２２コマ	
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	図形（平面・立体ともに）から物体の形状を正しく読み解く力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	折り紙、回転の軌跡（直線図形の回転軌跡）
	2	回転の軌跡、正多面体・展開図（正多面体）
	3	正多面体・展開図（展開図）
	4	平面図形の構成（平面図形中の図形の数、平面図形の合成）
	5	サイコロ（サイコロの一致、重ねたサイコロ、サイコロを転がす）
	6	見取図と投影図・積木
	7	立体の切断・回転体（立体の切断）、一筆書き
	8	平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理）
	9	平面図形の計量（相似比）
	10	平面図形の計量（面積比）
	11	平面図形の計量（角度、円①）
	12	平面図形の計量（円②）
	13	平面図形の計量（扇形と移動図形）
	14	立体図形の計量（立体の体積）
	15	立体図形の計量（立体の表面積・断面積）
	16	立体図形の計量（立体の体積比）
	17	空間把握総復習
	18	平面図形・立体図形総復習
	19	資料解釈（実数・割合）
	20	資料解釈（構成比）
	21	資料解釈（指数・増加率）
	22	資料解釈（相関図・三角グラフ・総復習）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　10題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎社会科学Ⅰ　政治
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	３２時間（１単位）
授業コマ数	１６コマ
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 政治の基本概念（国家論） 2 政治制度論（社会契約説、三権分立） 3 政治制度論（各国の政治制度） 4 日本国憲法の特色、基本的人権総論 5 幸福追求権、平等権 6 自由権 7 社会権、受益権 8 憲法改正の手続き、国会の機構と運営 9 国会の機構と運営 10 内閣の機構と運営 11 裁判所の機構と運営 12 裁判所の機構と運営、地方自治 13 地方自治 14 政治過程論（選挙制度） 15 政治過程論（選挙制度） 16 政治の基本概念
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学Ⅲ　社会	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
授業時間	１５時間（１単位）	
授業コマ数	８コマ	
授業概要	労働問題・環境問題など、社会分野の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な社会問題の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	社会理論
	2	労働問題
	3	社会保障
	4	環境問題
	5	環境問題
	6	国際関係
	7	社会総復習
	8	社会総復習
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　○×50題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅰ　生物	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
授業時間	２０時間（１単位）	
授業コマ数	１０コマ	
授業概要	生体から自然環境まで、幅広い生物分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	生体における知識を身に着ける。自然環境や生態系への理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	生体の構造１
	2	生体の構造２
	3	生体内の代謝１
	4	生体内の代謝２
	5	生殖と発生
	6	遺伝と変異
	7	刺激の受容と反応
	8	内部環境の恒常性と調節
	9	からだの防衛反応
	10	生物の集団・生物の進化と系統
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　25題の基本的な知識を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎言語Ⅰ　文理・国語
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	文章読解と基礎的な国語を並行して進める
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 要旨把握、四字熟語 2 要旨把握、四字熟語 3 内容合致、ことわざ 4 内容合致、ことわざ 5 文書整序、文法基礎 6 文書整序、文法基礎 7 文章の穴埋め、敬語 8 文章の穴埋め、敬語
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合教養演習Ｉ　基礎教養
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	５６時間（２単位）
授業コマ数	２８コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・政治・文章理解の知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	一般教養力検定２級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験
特記	
授業計画	1 出題科目の分野別学習１ 2 出題科目の分野別学習２ 3 出題科目の分野別学習３ 4 出題科目の分野別学習４ 5 出題科目の分野別学習５ 6 出題科目の分野別学習６ 7 出題科目の分野別学習７ 8 一般教養力検定２級タイプの模擬試験１ 9 模擬試験の解説（知能系科目） 10 模擬試験の解説（知識系科目） 11 一般教養力検定２級タイプの模擬試験２ 12 模擬試験の解説（知能系科目） 13 模擬試験の解説（知識系科目） 14 一般教養力検定２級タイプの模擬試験３ 15 模擬試験の解説（知能系科目） 16 模擬試験の解説（知識系科目） 17 一般教養力検定２級タイプの模擬試験４ 18 模擬試験の解説（知能系科目） 19 模擬試験の解説（知識系科目） 20 一般教養力検定２級タイプの模擬試験５ 21 模擬試験の解説（知能系科目） 22 模擬試験の解説（知識系科目） 23 一般教養力検定２級タイプの模擬試験６ 24 模擬試験の解説（知能系科目） 25 模擬試験の解説（知識系科目） 26 一般教養力検定２級タイプの模擬試験７ 27 模擬試験の解説（知能系科目） 28 模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合教養演習Ⅱ 実践教養
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	５６時間（２単位）
授業コマ数	２８コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・判断推理・空間把握・文章理解・政治・経済・社会の知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	一般教養力検定１級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験
特記	
授業計画	1 出題科目の分野別学習１ 2 出題科目の分野別学習２ 3 出題科目の分野別学習３ 4 出題科目の分野別学習４ 5 出題科目の分野別学習５ 6 出題科目の分野別学習６ 7 出題科目の分野別学習７ 8 一般教養力検定１級タイプの模擬試験１ 9 模擬試験の解説（知能系科目） 10 模擬試験の解説（知識系科目） 11 一般教養力検定１級タイプの模擬試験２ 12 模擬試験の解説（知能系科目） 13 模擬試験の解説（知識系科目） 14 一般教養力検定１級タイプの模擬試験３ 15 模擬試験の解説（知能系科目） 16 模擬試験の解説（知識系科目） 17 一般教養力検定１級タイプの模擬試験４ 18 模擬試験の解説（知能系科目） 19 模擬試験の解説（知識系科目） 20 一般教養力検定１級タイプの模擬試験５ 21 模擬試験の解説（知能系科目） 22 模擬試験の解説（知識系科目） 23 一般教養力検定１級タイプの模擬試験６ 24 模擬試験の解説（知能系科目） 25 模擬試験の解説（知識系科目） 26 一般教養力検定１級タイプの模擬試験７ 27 模擬試験の解説（知能系科目） 28 模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定２級に合格する
教科書	問題集・プリント
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名１ 2 訓読み・送り仮名２ 3 熟語１ 4 熟語２ 5 熟語３ 6 異字同訓・同音異義 7 誤字訂正１ 8 誤字訂正２、類義語 9 反対語 10 漢字の意味・使い方１ 11 漢字の意味・使い方２ 12 項目別模擬試験１ 13 項目別模擬試験２ 14 直前模擬試験１ 15 直前模擬試験２
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員時事対策
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ
授業の進め方	重要な時事ワードを軸にその内容を解説し、問題演習まで行う
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 時事（政治分野１） 2 時事（政治分野２） 3 時事（政治分野３） 4 時事（経済分野１） 5 時事（経済分野２） 6 時事（文化１） 7 時事（文化２） 8 時事（文化３） 9 時事（科学１） 10 時事（科学２） 11 時事（科学３） 12 時事（科学４） 13 時事（科学５） 14 時事（国際問題１） 15 時事（国際問題２）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定１級に合格する
教科書	問題集・プリント
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名・熟語１ 2 訓読み・送り仮名・熟語２ 3 同音異義・異字同訓 4 誤字訂正、類義語・反対語 5 漢字の意味・使い方１ 6 漢字の意味・使い方２ 7 漢字の意味・使い方３ 8 ことわざ・故事成語・慣用句　１ 9 ことわざ・故事成語・慣用句　２ 10 特殊な漢字の読み書き１ 11 特殊な漢字の読み書き２ 12 項目別模擬試験１ 13 項目別模擬試験２ 14 直前模擬試験１ 15 直前模擬試験２
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択必修	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する	
達成目標	電卓技能検定１・２級に合格する	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1	小数点以下の取り扱い諸注意
	2	電卓実践演習１
	3	電卓実践演習２
	4	電卓実践演習３
	5	電卓実践演習４
	6	電卓実践演習５
	7	電卓実践演習６
	8	電卓実践演習７
	9	電卓実践演習８
	10	電卓実践演習９
	11	電卓実践演習１０
	12	電卓実践演習１１
	13	電卓実践演習１２
	14	電卓実践演習１３
	15	電卓実践演習１４
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	憲法理論
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	１６時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	憲法の基礎知識をインプットする。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 憲法総論（憲法の意味・日本憲法史） 2 国民主権・平和主義 3 基本的人権（１）自由権 4 基本的人権（２）社会権・参政権 5 基本的人権（３）新しい人権・法の下の平等 6 統治機構（１）権力分立・国会 7 統治機構（２）内閣・裁判所 8 財政・地方自治・憲法改正
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	民法総則
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	１６時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	民法総則の基礎知識をインプットする。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 通則 2 人 3 法人 4 物 5 法律行為（１） 6 法律行為（２） 7 代理 8 時効
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	憲法理論演習	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	演習	
授業時間	３８時間（２単位）	
授業コマ数	１９コマ	
授業概要	憲法の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	憲法の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記		
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	問題演習（９）
	18	問題演習（９）解説
	19	まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	民法総則演習	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	演習	
授業時間	３８時間（２単位）	
授業コマ数	１９コマ	
授業概要	民法総則の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	民法総則の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記		
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	問題演習（９）
	18	問題演習（９）解説
	19	まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法律答案演習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	１７０時間（５単位）
授業コマ数	８５コマ
授業概要	１年次実施科目の知識をアウトプットし基礎知識の定着を図る。
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。
達成目標	１年次実施科目の問題演習につき、６割の正答率を目指す。
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	

授業計画				
	1	答案演習（１）	44	答案演習（２２）解説
	2	答案演習（１）解説	45	答案演習（２３）
	3	答案演習（２）	46	答案演習（２３）解説
	4	答案演習（２）解説	47	答案演習（２４）
	5	答案演習（３）	48	答案演習（２４）解説
	6	答案演習（３）解説	49	答案演習（２５）
	7	答案演習（４）	50	答案演習（２５）解説
	8	答案演習（４）解説	51	答案演習（２６）
	9	答案演習（５）	52	答案演習（２６）解説
	10	答案演習（５）解説	53	答案演習（２７）
	11	答案演習（６）	54	答案演習（２７）解説
	12	答案演習（６）解説	55	答案演習（２８）
	13	答案演習（７）	56	答案演習（２８）解説
	14	答案演習（７）解説	57	答案演習（２９）
	15	答案演習（８）	58	答案演習（２９）解説
	16	答案演習（８）解説	59	答案演習（３０）
	17	答案演習（９）	60	答案演習（３０）解説
	18	答案演習（９）解説	61	答案演習（３１）
	19	答案演習（１０）	62	答案演習（３１）解説
	20	答案演習（１０）解説	63	答案演習（３２）
	21	答案演習（１１）	64	答案演習（３２）解説
	22	答案演習（１１）解説	65	答案演習（３３）
	23	答案演習（１２）	66	答案演習（３３）解説
	24	答案演習（１２）解説	67	答案演習（３４）
	25	答案演習（１３）	68	答案演習（３４）解説
	26	答案演習（１３）解説	69	答案演習（３５）
	27	答案演習（１４）	70	答案演習（３５）解説
	28	答案演習（１４）解説	71	答案演習（３６）
	29	答案演習（１５）	72	答案演習（３６）解説
	30	答案演習（１５）解説	73	答案演習（３７）
	31	答案演習（１６）	74	答案演習（３７）解説
	32	答案演習（１６）解説	75	答案演習（３８）
	33	答案演習（１７）	76	答案演習（３８）解説
	34	答案演習（１７）解説	77	答案演習（３９）
	35	答案演習（１８）	78	答案演習（３９）解説
	36	答案演習（１８）解説	79	答案演習（４０）
	37	答案演習（１９）	80	答案演習（４０）解説
	38	答案演習（１９）解説	81	答案演習（４１）
	39	答案演習（２０）	82	答案演習（４１）解説
	40	答案演習（２０）解説	83	答案演習（４２）
	41	答案演習（２１）	84	答案演習（４２）解説
	42	答案演習（２１）解説	85	まとめ
	43	答案演習（２２）		

成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100%　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法律答案演習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	１７０時間（５単位）
授業コマ数	８５コマ
授業概要	１年次実施科目の知識をアウトプットし応用知識の定着を図る。
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。
達成目標	１年次実施科目の問題演習につき、６割の正答率を目指す。
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	

授業計画				
	1	答案演習（１）	44	答案演習（２２）解説
	2	答案演習（１）解説	45	答案演習（２３）
	3	答案演習（２）	46	答案演習（２３）解説
	4	答案演習（２）解説	47	答案演習（２４）
	5	答案演習（３）	48	答案演習（２４）解説
	6	答案演習（３）解説	49	答案演習（２５）
	7	答案演習（４）	50	答案演習（２５）解説
	8	答案演習（４）解説	51	答案演習（２６）
	9	答案演習（５）	52	答案演習（２６）解説
	10	答案演習（５）解説	53	答案演習（２７）
	11	答案演習（６）	54	答案演習（２７）解説
	12	答案演習（６）解説	55	答案演習（２８）
	13	答案演習（７）	56	答案演習（２８）解説
	14	答案演習（７）解説	57	答案演習（２９）
	15	答案演習（８）	58	答案演習（２９）解説
	16	答案演習（８）解説	59	答案演習（３０）
	17	答案演習（９）	60	答案演習（３０）解説
	18	答案演習（９）解説	61	答案演習（３１）
	19	答案演習（１０）	62	答案演習（３１）解説
	20	答案演習（１０）解説	63	答案演習（３２）
	21	答案演習（１１）	64	答案演習（３２）解説
	22	答案演習（１１）解説	65	答案演習（３３）
	23	答案演習（１２）	66	答案演習（３３）解説
	24	答案演習（１２）解説	67	答案演習（３４）
	25	答案演習（１３）	68	答案演習（３４）解説
	26	答案演習（１３）解説	69	答案演習（３５）
	27	答案演習（１４）	70	答案演習（３５）解説
	28	答案演習（１４）解説	71	答案演習（３６）
	29	答案演習（１５）	72	答案演習（３６）解説
	30	答案演習（１５）解説	73	答案演習（３７）
	31	答案演習（１６）	74	答案演習（３７）解説
	32	答案演習（１６）解説	75	答案演習（３８）
	33	答案演習（１７）	76	答案演習（３８）解説
	34	答案演習（１７）解説	77	答案演習（３９）
	35	答案演習（１８）	78	答案演習（３９）解説
	36	答案演習（１８）解説	79	答案演習（４０）
	37	答案演習（１９）	80	答案演習（４０）解説
	38	答案演習（１９）解説	81	答案演習（４１）
	39	答案演習（２０）	82	答案演習（４１）解説
	40	答案演習（２０）解説	83	答案演習（４２）
	41	答案演習（２１）	84	答案演習（４２）解説
	42	答案演習（２１）解説	85	まとめ
	43	答案演習（２２）		

成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100%　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	法律答案演習Ⅲ		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科２年制		
履修年次	２年次		
開講学期	前期・後期		
科目区分	選択必修		
授業方法	演習		
授業時間	１３０時間（４単位）		
授業コマ数	６５コマ		
授業概要	２年次実施科目の知識をアウトプットし基礎知識の定着を図る。		
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。		
達成目標	２年次実施科目の問題演習につき、６割の正答率を目指す。		
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書		
特記			
授業計画	1 答案演習（１）	34	答案演習（１７）解説
	2 答案演習（１）解説	35	答案演習（１８）
	3 答案演習（２）	36	答案演習（１８）解説
	4 答案演習（２）解説	37	答案演習（１９）
	5 答案演習（３）	38	答案演習（１９）解説
	6 答案演習（３）解説	39	答案演習（２０）
	7 答案演習（４）	40	答案演習（２０）解説
	8 答案演習（４）解説	41	答案演習（２１）
	9 答案演習（５）	42	答案演習（２１）解説
	10 答案演習（５）解説	43	答案演習（２２）
	11 答案演習（６）	44	答案演習（２２）解説
	12 答案演習（６）解説	45	答案演習（２３）
	13 答案演習（７）	46	答案演習（２３）解説
	14 答案演習（７）解説	47	答案演習（２４）
	15 答案演習（８）	48	答案演習（２４）解説
	16 答案演習（８）解説	49	答案演習（２５）
	17 答案演習（９）	50	答案演習（２５）解説
	18 答案演習（９）解説	51	答案演習（２６）
	19 答案演習（１０）	52	答案演習（２６）解説
	20 答案演習（１０）解説	53	答案演習（２７）
	21 答案演習（１１）	54	答案演習（２７）解説
	22 答案演習（１１）解説	55	答案演習（２８）
	23 答案演習（１２）	56	答案演習（２８）解説
	24 答案演習（１２）解説	57	答案演習（２９）
	25 答案演習（１３）	58	答案演習（２９）解説
	26 答案演習（１３）解説	59	答案演習（３０）
	27 答案演習（１４）	60	答案演習（３０）解説
	28 答案演習（１４）解説	61	答案演習（３１）
	29 答案演習（１５）	62	答案演習（３１）解説
	30 答案演習（１５）解説	63	答案演習（３２）
	31 答案演習（１６）	64	答案演習（３２）解説
	32 答案演習（１６）解説	65	まとめ
	33 答案演習（１７）		
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	法律答案演習Ⅳ		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科２年制		
履修年次	２年次		
開講学期	前期・後期		
科目区分	選択必修		
授業方法	演習		
授業時間	１１０時間（４単位）		
授業コマ数	５５コマ		
授業概要	２年次実施科目の知識をアウトプットし応用知識の定着を図る。		
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。		
達成目標	２年次実施科目の問題演習につき、６割の正答率を目指す。		
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書		
特記			
授業計画	1	答案演習（１）	29	答案演習（１５）
	2	答案演習（１）解説	30	答案演習（１５）解説
	3	答案演習（２）	31	答案演習（１６）
	4	答案演習（２）解説	32	答案演習（１６）解説
	5	答案演習（３）	33	答案演習（１７）
	6	答案演習（３）解説	34	答案演習（１７）解説
	7	答案演習（４）	35	答案演習（１８）
	8	答案演習（４）解説	36	答案演習（１８）解説
	9	答案演習（５）	37	答案演習（１９）
	10	答案演習（５）解説	38	答案演習（１９）解説
	11	答案演習（６）	39	答案演習（２０）
	12	答案演習（６）解説	40	答案演習（２０）解説
	13	答案演習（７）	41	答案演習（２１）
	14	答案演習（７）解説	42	答案演習（２１）解説
	15	答案演習（８）	43	答案演習（２２）
	16	答案演習（８）解説	44	答案演習（２２）解説
	17	答案演習（９）	45	答案演習（２３）
	18	答案演習（９）解説	46	答案演習（２３）解説
	19	答案演習（１０）	47	答案演習（２４）
	20	答案演習（１０）解説	48	答案演習（２４）解説
	21	答案演習（１１）	49	答案演習（２５）
	22	答案演習（１１）解説	50	答案演習（２５）解説
	23	答案演習（１２）	51	答案演習（２６）
	24	答案演習（１２）解説	52	答案演習（２６）解説
	25	答案演習（１３）	53	答案演習（２７）
	26	答案演習（１３）解説	54	答案演習（２７）解説
	27	答案演習（１４）	55	まとめ
	28	答案演習（１４）解説		
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	卒業論文		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科２年制		
履修年次	２年次		
開講学期	通年		
科目区分	選択必修		
授業方法	演習		
授業時間	１５０時間（５単位）		
授業コマ数	７５コマ		
授業概要	法律学の中から特定のテーマを選択し論文を作成する。		
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。		
達成目標	２万字以上で選択テーマにおける論点を幅広く検討する。		
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書		
特記			
授業計画	1 ガイダンス	39	論文作成（２８）
	2 テーマ別講義（１）	40	論文作成（２９）
	3 テーマ別講義（２）	41	論文作成（３０）
	4 テーマ別講義（３）	42	中間発表（３）
	5 テーマ別講義（４）	43	論文作成（３１）
	6 テーマ別講義（５）	44	論文作成（３２）
	7 テーマ別講義（６）	45	論文作成（３３）
	8 テーマ別講義（７）	46	論文作成（３４）
	9 テーマ別講義（８）	47	論文作成（３５）
	10 論文作成（１）	48	論文作成（３６）
	11 論文作成（２）	49	論文作成（３７）
	12 論文作成（３）	50	論文作成（３８）
	13 論文作成（４）	51	論文作成（３９）
	14 論文作成（５）	52	論文作成（４０）
	15 論文作成（６）	53	中間発表（４）
	16 論文作成（７）	54	論文作成（４１）
	17 論文作成（８）	55	論文作成（４２）
	18 論文作成（９）	56	論文作成（４３）
	19 論文作成（１０）	57	論文作成（４４）
	20 中間発表（１）	58	論文作成（４５）
	21 論文作成（１１）	59	論文作成（４６）
	22 論文作成（１２）	60	論文作成（４７）
	23 論文作成（１３）	61	論文作成（４８）
	24 論文作成（１４）	62	論文作成（４９）
	25 論文作成（１５）	63	論文作成（５０）
	26 論文作成（１６）	64	中間発表（５）
	27 論文作成（１７）	65	論文作成（５１）
	28 論文作成（１８）	66	論文作成（５２）
	29 論文作成（１９）	67	論文作成（５３）
	30 論文作成（２０）	68	論文作成（５４）
	31 中間発表（２）	69	論文作成（５５）
	32 論文作成（２１）	70	論文作成（５６）
	33 論文作成（２２）	71	論文作成（５７）
	34 論文作成（２３）	72	論文作成（５８）
	35 論文作成（２４）	73	論文作成（５９）
	36 論文作成（２５）	74	論文作成（６０）
	37 論文作成（２６）	75	論文完成
	38 論文作成（２７）		
成績評価方法 （試験実施方法）	論文内容100％　形式面・内容面を総合的に評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅠ
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	共通選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会で活躍できる人材育成をテーマに、基本的なビジネスマナーの習得、幅広い分野で役に立つコミュニケーションスキルの習得など、面接試験に必要な知識を身につける。
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	面接の入退室および自己PRができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	民間企業で営業企画経験のある職員が面接においての立ち居振る舞いや効果的な自己ＰＲの作成方法、またよくある面接質問事例やその答え方につき実例をあげながら講義する。
授業計画	1 面接の基本 2 入退室の仕方 3 スーツの着こなし、身嗜み確認 4 自己ＰＲ作成① 5 自己ＰＲ作成② 6 自己ＰＲ作成③ 7 面接質問項目① 8 面接質問項目② 9 面接質問項目③ 10 会計事務所・企業研究① 11 会計事務所・企業研究① 12 模擬面接練習① 13 模擬面接練習② 14 模擬面接練習③ 15 模擬面接試験
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	共通選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	面接試験に向けての準備作業や集団・個人での実践練習を行う
授業の進め方	前半は座学中心になるが、後半は本番形式の模擬面接を実施する
達成目標	自然な会話の中で好印象を与え、自分らしさを表現できる
教科書	なし
特記	
授業計画	1 エントリーシート・面接カード作成① 2 エントリーシート・面接カード作成② 3 エントリーシート・面接カード作成③ 4 エントリーシート・面接カード作成④ 5 エントリーシート・面接カード作成⑤ 6 職種研究① 7 職種研究② 8 職種研究③ 9 職種研究④ 10 面接効果測定準備 11 上級面接効果測定 12 模擬面接準備 13 模擬面接① 14 模擬面接② 15 模擬面接③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	共通選択
授業方法	講義・実習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	社会で求められる一般的なビジネスマナーと電話応対を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルを超えたスキルを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ビジネスマナーの基礎知識 2 身だしなみと立ち居振る舞い 3 敬語とビジネス用語 4 応接・接遇のマナー 5 電話応対基礎編（講義） 6 電話応対基礎編（練習） 7 電話応対基礎編（実践練習） 8 電話応対応用編（講義） 9 電話応対応用編（練習） 10 電話応対応用編（実践練習） 11 模擬効果測定準備 12 模擬効果測定 13 模擬効果測定結果検証 14 伝言を含む電話応対（講義１） 15 伝言を含む電話応対（練習１） 16 伝言を含む電話応対（講義２） 17 伝言を含む電話応対（練習２） 18 伝言を含む電話応対（実践練習１） 19 伝言を含む電話応対（実践練習２） 20 第１回効果測定準備１ 21 第１回効果測定準備２ 22 第１回効果測定 23 第２回効果測定準備 24 第２回効果測定 25 第３回効果測定準備 26 第３回効果測定 27 電話での道案内 28 クレーム対応 29 冠婚葬祭のマナー 30 様々な場面でのマナー
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネス文書作成
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	共通選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ビジネス文書を作成する上で必要となる知識を学ぶ
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する
達成目標	自身でビジネス文書を作成できるようになる
教科書	オリジナル教材
特記	
授業計画	1 ビジネス文書の基礎 2 文字入力の基礎 3 ビジネス文書作成（案内文①） 4 ビジネス文書作成（案内文②） 5 ビジネス文書作成（送付状①） 6 ビジネス文書作成（送付状②） 7 ビジネス文書作成（社内文書①） 8 ビジネス文書作成（社内文書②） 9 ビジネス文書作成（表作成①） 10 ビジネス文書作成（表作成②） 11 ビジネス文書作成（表作成③） 12 ビジネス文書作成（文章と表の組み合わせ①） 13 ビジネス文書作成（文章と表の組み合わせ②） 14 ビジネス文書作成（メール文章・メールの設定③） 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ｉ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	共通選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのWORDとEXCELの操作方法を学ぶ
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのPCスキルを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 パソコンの基本操作① 2 パソコンの基本操作② 3 パソコンの基本操作③ 4 パソコンの基本操作④ 5 マイクロソフトオフィスの機能 6 WORDの基本操作① 7 WORDの基本操作② 8 WORDの基本操作③ 9 WORDの基本操作④ 10 WORD効果測定 11 EXCELの基本操作① 12 EXCELの基本操作② 13 EXCELの基本操作③ 14 EXCELの基本操作④ 15 EXCEL効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実習
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	共通選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	トレーニング関連の講義から得た知識を活かした実習を行う
授業の進め方	精通者による講義を受け、その後筋力トレーニング・ストレッチ運動・集団演技などの実習を行う
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う。
教科書	なし
特記	
授業計画	1 精通者における講義 2 筋力トレーニング・ストレッチ運動 3 集団演技① 4 集団演技② 5 集団演技③ 6 集団演技④ 7 集団演技⑤ 8 集団演技⑥ 9 集団演技⑦ 10 集団演技⑧ 11 集団演技⑨ 12 集団演技⑩ 13 集団演技⑪ 14 集団演技⑫ 15 球技
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、出席状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅱ　社会科学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	共通選択
授業方法	演習
授業時間	２８時間（１単位）
授業コマ数	１４コマ
授業概要	政治・経済の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	公務に必要な社会科学分野の基礎知識を定着させる
教科書	オリジナル問題集・配布プリント
特記	
授業計画	1 政治（政治の基本理念、政治制度論） 2 政治（基本的人権①） 3 政治（基本的人権②） 4 政治（基本的人権③） 5 政治（国会の機構と運営） 6 政治（内閣の機構と運営） 7 政治（裁判所の機構と運営） 8 政治（地方自治、選挙制度） 9 経済（現代の企業、現代の市場） 10 経済（国民所得） 11 経済（通貨制度と金融政策） 12 経済（財政制度と財政政策） 13 経済（貿易と外国為替） 14 経済（国際経済の動向）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　問題演習による習熟度を測定する試験
備考	授業計画順序を入れ替える可能性がある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ｖ　知能系科目総合
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	共通選択
授業方法	演習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	問題演習を通じて数的推理・判断推理の総復習を行う
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	数的推理・判断推理分野の基礎知識を定着させる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 数的推理の基礎知識の復習（方程式） 2 数的推理の基礎知識の復習（不等式） 3 数的推理の基礎知識の復習（整数①） 4 数的推理の基礎知識の復習（整数②） 5 数的推理の基礎知識の復習（計算パズル） 6 数的推理の基礎知識の復習（比①） 7 数的推理の基礎知識の復習（比②） 8 数的推理の基礎知識の復習（速さ①） 9 数的推理の基礎知識の復習（速さ②） 10 数的推理の基礎知識の復習（仕事算①） 11 数的推理の基礎知識の復習（仕事算②） 12 数的推理の基礎知識の復習（場合の数①） 13 数的推理の基礎知識の復習（場合の数②） 14 数的推理の基礎知識の復習（確率①） 15 数的推理の基礎知識の復習（確率②） 16 判断推理の基礎知識の復習（論理） 17 判断推理の基礎知識の復習（集合と要素の個数①） 18 判断推理の基礎知識の復習（集合と要素の個数②） 19 判断推理の基礎知識の復習（順序①） 20 判断推理の基礎知識の復習（順序②） 21 判断推理の基礎知識の復習（対応①） 22 判断推理の基礎知識の復習（対応②） 23 判断推理の基礎知識の復習（位置と方位①） 24 判断推理の基礎知識の復習（位置と方位②） 25 判断推理の基礎知識の復習（勝ち負け） 26 判断推理の基礎知識の復習（カード・ゲーム） 27 判断推理の基礎知識の復習（推理・手順） 28 判断推理の基礎知識の復習（暗号①） 29 判断推理の基礎知識の復習（暗号②） 30 判断推理の基礎知識の復習（家系図）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　レポートの提出状況・完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養Ｉ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	共通選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う
授業の進め方	テキストによる電卓基本操作の講義と問題演習
達成目標	電卓技能検定３級に合格する
教科書	検定対策テキストおよび問題集
特記	
授業計画	1 電卓の基礎知識 2 キー操作練習 3 加減算練習 4 見取算練習 5 乗除算練習 6 伝票算練習 7 電卓総合演習① 8 電卓総合演習② 9 電卓総合演習③ 10 電卓総合演習④ 11 電卓総合演習⑤ 12 電卓総合演習⑥ 13 電卓総合演習⑦ 14 電卓総合演習⑧ 15 電卓総合演習⑨
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　演習授業内における模擬問題の合格認定級で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	共通選択
授業方法	演習
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	官庁に関する研究を行う
授業の進め方	官庁に関する講義を受け、各自研究課題を作成する
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	
授業計画	1 実務経験者における講義① 2 レポート作成１ 3 レポート作成２ 4 レポート作成３ 5 実務経験者における講義② 6 レポート作成１ 7 レポート作成２ 8 レポート作成３
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅱ
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	共通選択
授業方法	演習
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	主な官庁の研究を行う
授業の進め方	講義を実施後、各自研究課題を作成する
達成目標	官庁研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	公務員実務経験のある教員による、実務での経験を通じ、官庁研究における具体的な研究手法のアドバイス、助言を行う。
授業計画	1 実務経験者における講義 2 レポート作成１ 3 レポート作成２ 4 レポート作成３ 5 実務経験者における講義 6 レポート作成１ 7 レポート作成２ 8 レポート作成３
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公共ボランティア実習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	共通選択	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める	
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する	
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ボランティアの基礎知識
	2	自治体とボランティア
	3	ボランティア実体験①
	4	ボランティア実体験②
	5	ボランティア実体験③
	6	ボランティア実体験④
	7	ボランティア実体験⑤
	8	ボランティア実体験⑥
	9	ボランティア実体験⑦
	10	ボランティア実体験⑧
	11	ボランティア実体験⑨
	12	ボランティア実体験⑩
	13	ボランティア実体験⑪
	14	ボランティア実体験⑫
	15	ボランティアレポート
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業・実習への参加回数・参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅲ
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	共通選択
授業方法	演習
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	主な官庁の研究を行う
授業の進め方	講義を実施後、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	公務員実務経験のある教員による、実務での経験を通じ、仕事内容理解のためのアドバイス、助言を行う。
授業計画	1 実務経験者における講義① 2 個人研究 3 グループワーク① 4 グループワーク② 5 グループワーク③ 6 グループワーク④ 7 実務経験者における講義②（プレゼンテーション・総評） 8 振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅳ
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	共通選択
授業方法	演習
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	官庁に関する講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う
授業の進め方	官庁に関する講義を受け、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う
達成目標	主な官庁研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	公務員実務経験のある教員による、実務経験、業務を通じての講義、研究により官庁や仕事内容を理解し、スムースな就職の実現のサポートを行う。
授業計画	1 実務経験者における講義① 2 個人研究 3 グループワーク① 4 グループワーク② 5 グループワーク③ 6 グループワーク④ 7 実務経験者における講義②（プレゼンテーション・総評） 8 振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅴ
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	共通選択
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	主な官庁の研究を行う
授業の進め方	官庁に関する講義を受け、各自研究課題を作成する
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	公務員実務経験のある教員による、実務経験、業務を通じての講義による研究課題を実施することで官庁や仕事内容の理解をより深める一助とする。
授業計画	1 実務経験者における講義 2 レポート作成１ 3 レポート作成２ 4 レポート作成３ 5 実務経験者による講義 6 レポート作成１ 7 レポート作成２ 8 レポート作成３
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	共通選択	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める	
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する	
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ボランティアの基礎知識
	2	自治体とボランティア
	3	ボランティア実体験①
	4	ボランティア実体験②
	5	ボランティア実体験③
	6	ボランティア実体験④
	7	ボランティア実体験⑤
	8	ボランティア実体験⑥
	9	ボランティア実体験⑦
	10	ボランティア実体験⑧
	11	ボランティア実体験⑨
	12	ボランティア実体験⑩
	13	ボランティア実体験⑪
	14	ボランティア実体験⑫
	15	ボランティアレポート
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業・実習への参加回数・参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法律研究	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	共通選択	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	法的思考に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ	
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	法律概論（講義）
	2	民法の考え方（講義）
	3	課題①の研究１
	4	課題①の研究２
	5	課題②の研究１
	6	課題②の研究２
	7	課題③の研究１
	8	課題③の研究２
	9	研究発表シナリオ作成１
	10	研究発表シナリオ作成２
	11	研究発表準備１
	12	研究発表準備２
	13	模擬プレゼンテーション
	14	研究発表プレゼンテーション
	15	研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 （試験実施方法）	研究発表100%　研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政研究
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	共通選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究および発表を通じて防災への理解を深める
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	災害に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	
授業計画	1 災害対策の枠組み（講義） 2 災害対策の実例（講義） 3 課題研究１ 4 課題研究２ 5 課題研究３ 6 課題研究４ 7 課題研究５ 8 課題研究６ 9 研究発表シナリオ作成１ 10 研究発表シナリオ作成２ 11 研究発表準備１ 12 研究発表準備２ 13 模擬プレゼンテーション 14 研究発表プレゼンテーション 15 研究発表プレゼンテーション
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100%　研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅰ　地理
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２４時間（１単位）
授業コマ数	１２コマ
授業概要	気候、地形、世界各国の産業など地理の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な地理の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1　世界の地形（山地と平野） 2　世界の地形（様々な地形） 3　世界の気候（熱帯、乾燥帯、冷帯、寒帯） 4　世界の気候（温帯） 5　世界の農業（アジア、ヨーロッパ） 6　世界の農業（アメリカ、オセアニア） 7　世界の資源 8　世界の工業 9　世界地誌（アジア、アフリカ） 10　世界地誌（ヨーロッパ、アメリカ、オセアニア） 11　生活と地域 12　日本地誌
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅱ　日本史
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２８時間（１単位）
授業コマ数	１４コマ
授業概要	大和政権から昭和までの日本史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な日本史の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1　大和政権と大化の改新 2　平安時代 3　平安時代の文化 4　鎌倉時代 5　室町時代 6　鎌倉時代と室町時代の文化 7　封建社会の確立 8　江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革） 9　江戸時代（幕末） 10　明治維新 11　立憲体制の確立 12　近代文化の発展 13　大正時代 14　昭和時代
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅲ　東洋史・近代史
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	中国・朝鮮半島の歴代王朝と第二次世界大戦以降の世界史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な近隣国および近代歴史の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 殷・周・秦・漢 2 魏晋南北朝・隋・唐 3 宋・元 4 明・清 5 清の崩壊 6 ヴェルサイユ体制 7 第二次世界大戦 8 第二次世界大戦後の世界
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅴ　倫理・文学・芸術
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	西洋および東洋の倫理や芸術、文学を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な倫理・芸術・文学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1　古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論 2　功利主義、プラグマティズム、実存主義 3　日本の思想家、諸子百家 4　西洋美術 5　西洋文学 6　西洋音楽、西洋建築 7　江戸時代までの日本文学 8　明治時代以降の日本文学
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　50題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎自然科学Ⅱ　地学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	地球の内部構造から宇宙まで、幅広い地学分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	地球を中心とした、自然環境を理解し知識を広げる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1　地球の姿と動く大地 2　地震 3　岩石 4　大気と海洋 5　気象現象、日本の四季 6　太陽系と宇宙の構造 7　太陽系と惑星 8　恒星の世界
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎自然科学Ⅲ　物理
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを知る
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1　運動の表現 2　力 3　運動方程式 4　エネルギー 5　運動量、熱 6　波動 7　電気 8　電気と磁気、原子
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎自然科学Ⅳ　化学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	物質の仕組みや物質の変化を知識として深める。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	化学理論の理解と化学各論（無機化合物）についての知識を深める
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1　物質の構造① 2　物質の構造② 3　物質の状態① 4　物質の状態② 5　物質の変化① 6　物質の変化② 7　無機化合物① 8　無機化合物②
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅰ　数的処理
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	４０時間（２単位）
授業コマ数	２０コマ
授業概要	数的処理の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことができる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1　数的推理（方程式・不等式） 2　数的推理（整数・計算パズル①） 3　数的推理（整数・計算パズル②、割合と比①） 4　数的推理（割合と比②、速さ） 5　数的推理（速さ、仕事算、場合の数①） 6　数的推理（場合の数②、確率） 7　判断推理（論理、集合と要素の個数） 8　判断推理（順序） 9　判断推理（対応） 10　判断推理（位置と方位、勝ち負け） 11　判断推理（カード・ゲーム、ウソの発言） 12　判断推理（推理・手順、暗号、家系図） 13　図形（折り紙、回転の軌跡、正多面体、展開図） 14　図形（平面図形の構成、サイコロ） 15　図形（見取り図と投影図、積木、立体の切断、回転体、一筆書き） 16　図形（平面図形の計量①） 17　図形（平面図形の計量②） 18　図形（平面図形の計量③、立体図形の計量） 19　資料解釈（実数・割合、構成比） 20　資料解釈（指数、増加率）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　問題演習による習熟度を測定する試験
備考	授業計画順序を入れ替える可能性がある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅵ　知識系科目総合
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	問題演習を通じて知識系科目全体の総復習を行う
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	公務に必要な一般教養の幅広い知識を定着させる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 政治の基礎知識の復習（国家と政治制度） 2 政治の基礎知識の復習（基本的人権①） 3 政治の基礎知識の復習（基本的人権②） 4 政治の基礎知識の復習（統治機構①） 5 政治の基礎知識の復習（統治機構②） 6 政治の基礎知識の復習（地方自治） 7 政治の基礎知識の復習（選挙制度） 8 経済の基礎知識の復習（現代の企業と市場） 9 経済の基礎知識の復習（国民所得） 10 経済の基礎知識の復習（金融政策） 11 経済の基礎知識の復習（財政政策） 12 経済の基礎知識の復習（日本経済の動向） 13 経済の基礎知識の復習（貿易と外国為替） 14 経済の基礎知識の復習（国際経済の動向） 15 社会の基礎知識の復習（社会理論） 16 社会の基礎知識の復習（労働問題と環境問題） 17 地理の基礎知識の復習（地形） 18 地理の基礎知識の復習（気候） 19 地理の基礎知識の復習（農業） 20 地理の基礎知識の復習（資源） 21 地理の基礎知識の復習（工業） 22 地理の基礎知識の復習（世界地誌） 23 地理の基礎知識の復習（日本地誌） 24 日本史の基礎知識の復習（奈良・平安時代） 25 日本史の基礎知識の復習（鎌倉・室町時代） 26 日本史の基礎知識の復習（安土桃山時代） 27 日本史の基礎知識の復習（江戸時代） 28 日本史の基礎知識の復習（明治維新） 29 日本史の基礎知識の復習（立憲体制の確立） 30 日本史の基礎知識の復習（日清・日露戦争）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　レポートの提出状況・完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	応用演習Ⅱ　社会科学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	２８時間（１単位）
授業コマ数	１４コマ
授業概要	問題演習を通じ、政治・経済の応用知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	社会科学分野に関するより幅広い知識を習得する
教科書	スタンダード問題集・配布資料
特記	
授業計画	1　政治（政治の基本理念、政治制度論） 2　政治（基本的人権①） 3　政治（基本的人権②） 4　政治（国会） 5　政治（内閣） 6　政治（裁判所、地方自治、政治過程論） 7　経済（経済社会の変容と経済体制、現代の企業、現代の市場） 8　経済（国民所得、経済成長と景気循環） 9　経済（通貨制度と金融政策） 10　経済（財政制度と財政政策） 11　経済（貿易と外国為替） 12　経済（日本経済の動向、国際経済の動向） 13　社会（社会理論、労働問題、社会保障） 14　社会（環境問題、国際関係）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　100問の知識習得状況を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎答案練習
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１６時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	基礎的な内容の模擬試験で全問題の半数以上の正解を目標とする
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベルの模擬試験① 2 基礎的なレベルの模擬試験①の解説 3 基礎的なレベルの模擬試験② 4 基礎的なレベルの模擬試験②の解説 5 基礎的なレベルの模擬試験③ 6 基礎的なレベルの模擬試験③の解説 7 基礎的なレベルの模擬試験④ 8 基礎的なレベルの模擬試験④の解説
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	10月～12月実施の模擬試験は評価対象外とする

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	憲法
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	４０時間（２単位）
授業コマ数	２０コマ
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 憲法総論 2 基本的人権総論 3 包括的基本権 4 法の下の平等 5 思想良心の自由、信教の自由 6 信教の自由、表現の自由 7 表現の自由 8 表現の自由、学問の自由 9 職業選択の自由 10 財産権 11 人身の自由、社会権 12 社会権、参政権、受益権 13 国会 14 内閣、裁判所 15 裁判所 16 財政、地方自治、憲法改正、天皇、平和主義 17 総合演習１ 18 総合演習２ 19 総合演習３ 20 総合演習４
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	民法
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６８時間（３単位）
授業コマ数	３４コマ
授業概要	総則や物権、債権など民法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な民法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 権利能力、意思能力と行為能力 2 無効・取消し 3 意思の不存在、瑕疵ある意思表示 4 代理権 5 代理行為、無権代理 6 無権代理と相続、表見代理 7 時効総説、時効の完成猶予・更新 8 取得時効、消滅時効、物権の効力 9 物権変動の一般理論、177条（対抗要件主義） 10 物権変動と登記の要否 11 即時取得制度、占有の効力 12 共有、地役権 13 担保物権総論、留置権 14 抵当権 15 復代理、質権 16 法定地上権、譲渡担保 17 債務不履行、債務不履行に基づく損害賠償 18 債権者代位権 19 詐害行為取消権（債権者取消権） 20 連帯債務、保証債務 21 債権譲渡 22 弁済、相殺 23 契約の効力（双務契約の特則）、契約の解除 24 売買（１） 25 売買（２） 26 賃貸借 27 不当利得 28 不法行為 29 婚姻、親子関係 30 相続、遺留分 31 弁済の提供、受領遅滞、解除の効果 32 贈与、請負、委任 33 総まとめ① 34 総まとめ②
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政法
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３８時間（２単位）
授業コマ数	１９コマ
授業概要	行政作用法、行政救済法および行政組織法について行政法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な行政法の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 行政法の一般的な法理論 2 行政法上の法律関係、行政行為の意義・分類 3 行政行為の効力・瑕疵 4 行政行為の裁量、行政行為の成立・消滅 5 行政行為の附款、行政強制 6 行政罰、行政調査 7 行政契約、行政計画、行政指導 8 行政立法、行政手続法 9 行政手続法、手続の瑕疵 10 行政機関情報公開法 11 行政救済法一般、行政不服審査法 12 行政不服審査法 13 行政事件訴訟法(取消訴訟) 14 行政事件訴訟法(取消訴訟) 15 行政事件訴訟法(その他抗告訴訟) 16 国家賠償法 17 国家賠償法、損失補償、国家補償の谷間の問題 18 行政組織法、地方自治法 19 地方自治法、総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	政治学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２４時間（１単位）	
授業コマ数	１２コマ	
授業概要	政治学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な政治学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	政治学の基礎概念、政治の概念、近代国家
	2	国家論と政治体制
	3	政治権力、政治的イデオロギー
	4	現代社会と政治、エリート論と大衆社会論、リーダーシップ論
	5	イデオロギーと政治意識、政治文化
	6	マス・メディア、政治過程論、政党
	7	選挙制度、投票行動
	8	圧力団体、立法過程
	9	政策過程
	10	政治制度論、権力分立論、議院内閣制
	11	大統領制、政治思想と政治理論、近代政治思想の誕生
	12	社会契約説、保守主義、功利主義、行動論政治学、現代政治思想
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ミクロ経済学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	４８時間（２単位）
授業コマ数	２４コマ
授業概要	ミクロ経済学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要なミクロ経済学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 市場の働き① 2 市場の働き② 3 市場の働き③ 4 市場の働き④ 5 市場の働き⑤ 6 市場の働き⑥ 7 家計の行動① 8 家計の行動② 9 家計の行動③ 10 家計の行動④ 11 家計の行動⑤ 12 家計の行動⑥ 13 企業の行動① 14 企業の行動② 15 企業の行動③ 16 不完全競争市場① 17 不完全競争市場② 18 不完全競争市場③ 19 公共経済学① 20 公共経済学② 21 公共経済学③ 22 国際貿易① 23 国際貿易② 24 リスクの経済学とゲーム理論
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マクロ経済学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３６時間（２単位）
授業コマ数	１８コマ
授業概要	マクロ経済学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要なマクロ経済学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 マクロ経済学の測定① 2 マクロ経済学の測定② 3 短期①　経済規模① 4 短期①　経済規模② 5 短期②　貨幣と利子率① 6 短期②　貨幣と利子率② 7 短期②　貨幣と利子率③ 8 短期③　政策効果 9 短期④　国際マクロ経済① 10 短期④　国際マクロ経済② 11 短期④　国際マクロ経済③ 12 長期①　消費と貯蓄・投資① 13 長期①　消費と貯蓄・投資② 14 長期②　経済成長① 15 長期②　経済成長② 16 長期③　物価と失業率 17 長期④　物価と資産 18 マクロ経済政策
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	社会学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１８時間（１単位）
授業コマ数	９コマ
授業概要	社会学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な社会学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 社会学史 2 社会学史、社会学の基礎概念 3 社会学の基礎概念 4 社会集団、地域社会 5 経営と労働 6 社会学の現代的課題 7 社会調査 8 総まとめ① 9 総まとめ②
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	会計学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	１５時間（１単位）	
授業コマ数	８コマ	
授業概要	会計学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な会計学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の目的、取引・仕訳・勘定・試算表、等
	2	株式会社の資本、決算
	3	企業会計の基礎、一般原則、損益会計
	4	資産会計
	5	負債会計、純資産、財務諸表
	6	財務諸表分析、連結財務諸表、為替換算会計、税効果会計、企業結合会計
	7	会計学問題演習
	8	会計学問題演習
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	社会事情
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	社会事情の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な社会事情の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 教育・文化・科学・情報 2 警察・消防・環境・防災 3 食料農業、観光・交通 4 労働・経済 5 国際組織・国際会議 6 世界情勢・各国動向 7 社会事情問題演習① 8 社会事情問題演習②
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経済事情	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	１５時間（１単位）	
授業コマ数	８コマ	
授業概要	経済事情の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経済事情の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	日本経済事情①
	2	日本経済事情②
	3	日本経済事情③
	4	日本経済事情④
	5	世界経済事情①
	6	世界経済事情②
	7	経済事情問題演習①
	8	経済事情問題演習②
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国際関係	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	１５時間（１単位）	
授業コマ数	８コマ	
授業概要	国際関係の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な国際関係の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	国際関係理論
	2	国際機関①
	3	国際機関②
	4	戦後国際政治史
	5	各地域の政治情勢と紛争、国際経済
	6	地域機構、日本外交史
	7	国際関係問題演習
	8	国際関係問題演習
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経営学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	経営学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な経営学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 伝統的管理論、人間関係論 2 モチベーション論、近代組織論 3 現代企業論、経営組織論 4 経営戦略論 5 日本的経営、生産管理・品質管理 6 イノベーション論・製品開発論、マーケティング、企業財務論 7 経営学問題演習① 8 経営学問題演習②
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	教育学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	教育学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な教育学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 教育の意義と目的 2 教育の思想と歴史 3 教育の制度 4 教育の実践と展開 5 諸外国の教育制度と実践 6 生涯学習社会における教育の課題 7 教育学問題演習① 8 教育学問題演習②
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	心理学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	１５時間（１単位）	
授業コマ数	８コマ	
授業概要	心理学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な心理学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	心理学とは。性格。感情。
	2	欲求と動機づけ。感覚・知覚・認知。
	3	学習と記憶。知能・創造性・思考。
	4	人間環境と集団。対人交流とコミュニケーション。
	5	発達の概念。適応とストレス。
	6	面接・見立て・心理療法。脳と心。
	7	心理学問題演習①
	8	心理学問題演習②
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	商法	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	１５時間（１単位）	
授業コマ数	８コマ	
授業概要	商法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な商法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	株式会社の設立①
	2	株式会社の設立②
	3	株式
	4	機関①
	5	機関②
	6	株式会社の資金調達
	7	商法問題演習①
	8	商法問題演習②
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定１級に合格する
教科書	問題集・プリント
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名・熟語１ 2 訓読み・送り仮名・熟語２ 3 同音異義・異字同訓 4 誤字訂正、類義語・反対語 5 漢字の意味・使い方１ 6 漢字の意味・使い方２ 7 漢字の意味・使い方３ 8 ことわざ・故事成語・慣用句　１ 9 ことわざ・故事成語・慣用句　２ 10 特殊な漢字の読み書き１ 11 特殊な漢字の読み書き２ 12 項目別模擬試験１ 13 項目別模擬試験２ 14 直前模擬試験１ 15 直前模擬試験２
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する	
達成目標	電卓技能検定１・２級に合格する	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1	小数点以下の取り扱い諸注意
	2	電卓実践演習１
	3	電卓実践演習２
	4	電卓実践演習３
	5	電卓実践演習４
	6	電卓実践演習５
	7	電卓実践演習６
	8	電卓実践演習７
	9	電卓実践演習８
	10	電卓実践演習９
	11	電卓実践演習１０
	12	電卓実践演習１１
	13	電卓実践演習１２
	14	電卓実践演習１３
	15	電卓実践演習１４
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ
授業概要	就職活動に必要な所作を学び、公務員試験合格に向けた面接指導を行う
授業の進め方	講義で基本的スキルを学び、座学終了後は実践を取り入れて進行する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 面接の基本 2 自己分析 3 エントリーシート① 4 エントリーシート② 5 エントリーシート③ 6 効果測定①（入退室・自己分析） 7 面接質問項目 8 志望動機 9 面接カードの作成① 10 面接カードの作成② 11 効果測定②（全般） 12 集団討論対策① 13 集団討論対策② 14 受験職種研究（職種①） 15 模擬面接（職種①1回目） 16 模擬面接（職種①2回目） 17 模擬面接（職種①3回目） 18 受験職種研究（職種②） 19 模擬面接（職種②1回目） 20 模擬面接（職種②2回目） 21 模擬面接（職種②3回目） 22 受験職種研究（職種③） 23 模擬面接（職種③1回目） 24 模擬面接（職種③2回目） 25 模擬面接（職種③3回目） 26 受験職種研究（職種④） 27 模擬面接（職種④1回目） 28 模擬面接（職種④2回目） 29 模擬面接（職種④3回目） 30 受験職種研究（職種⑤） 31 模擬面接（職種⑤1回目） 32 模擬面接（職種⑤2回目） 33 模擬面接（職種⑤3回目） 34 受験職種研究（職種⑥） 35 模擬面接（職種⑥1回目） 36 模擬面接（職種⑥2回目） 37 模擬面接（職種⑥3回目） 38 受験職種研究（職種⑦） 39 模擬面接（職種⑦1回目） 40 模擬面接（職種⑦2回目） 41 模擬面接（職種⑦3回目） 42 受験職種研究（職種⑧） 43 模擬面接（職種⑧1回目） 44 模擬面接（職種⑧2回目） 45 模擬面接（職種⑧3回目）
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	授業順序は前後することがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅳ　古代史・西洋史
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１８時間（１単位）
授業コマ数	９コマ
授業概要	古代およびヨーロッパ世界を中心とした世界の歴史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な西欧社会の歴史の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 四大文明・古代ギリシャ・古代ローマ 2 中世ヨーロッパ 3 ルネサンス・大航海時代・宗教改革 4 絶対主義 5 イギリス市民革命・アメリカ独立革命 6 フランス革命 7 ウィーン体制 8 19世紀のヨーロッパ 9 第一次世界大戦
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎数学Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	基本的な数学計算の能力を身につける
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	数と式、方程式中心に、基礎的な知識と計算技術を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 数と式 2 方程式 3 関数 4 微分積分 5 式と図形・不等式と領域 6 指数・対数 7 三角関数・ベクトル 8 数と体系
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎言語Ⅱ　英語
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	基礎的な英文法を学習する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務で求められる基礎的な英語力を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 be動詞・動詞、熟語① 2 疑問文・感嘆文、熟語② 3 過去形・現在進行形、熟語③ 4 現在完了・過去完了、熟語④ 5 長文読解①、熟語⑤ 6 長文読解②、熟語⑥ 7 長文読解③、熟語⑦ 8 長文読解④
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅲ　人文科学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	１６時間（１単位）	
授業コマ数	８コマ	
授業概要	歴史・地理の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な人文科学分野の基礎知識を定着させる	
教科書	スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	日本史（原始・古代・中世①）
	2	日本史（中世②・近世）
	3	日本史（近代）
	4	日本史（現代・通史）
	5	地理（自然環境と地図）
	6	地理（資源と産業・生活と地域）
	7	地理（日本地誌）
	8	地理（世界地誌）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　基礎力を判定する正誤形式の試験	
備考	授業計画順序を入れ替える可能性がある	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅳ　自然科学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１６時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	生物・地学の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識を定着させる
教科書	スタンダード問題集
特記	
授業計画	1　生物（生体の構造、生体内の代謝） 2　生物（生殖と発生、遺伝と変異） 3　生物（刺激の受容と反応、内部環境の恒常性と調節） 4　生物（生物の集団、生物の進化と系統） 5　地学（地球の姿と動く大地） 6　地学（岩石、地球と人類） 7　地学（大気と海洋） 8　地学（太陽系と宇宙の構造）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　基礎力を測定する正誤判定形式の試験
備考	授業計画順序を入れ替える可能性がある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	応用演習Ⅰ　数的処理
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	２４時間（１単位）
授業コマ数	１２コマ
授業概要	問題演習を通じ、数的処理の応用知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことができる
教科書	実戦問題集
特記	
授業計画	1　論理、集合の要素の個数 2　順序、対応 3　位置と方位、勝ち負け 4　カード・ゲーム、ウソの発言、推理・手順、暗号 5　折り紙、回転の軌跡、正多面体、展開図 6　平面図形の構成、サイコロ、見取り図と投影図、積木 7　立体の切断、回転体、一筆書き、平面図形の計量① 8　平面図形の計量②、立体図形の計量 9　方程式、不等式、整数・計算パズル 10　割合と比、速さ 11　仕事算、場合の数 12　確率、資料解釈
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　問題演習による習熟度を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習Ⅲ　人文科学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	問題演習を通じ、地理・歴史の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	人文科学分野に関するより幅広い知識を習得する	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	日本史（原始・古代）
	2	日本史（中世）
	3	日本史（近世①）
	4	日本史（近世①）
	5	日本史（近代①）
	6	日本史（近代②）
	7	日本史（現代、通史）
	8	地理（自然環境と地図①）
	9	地理（自然環境と地図②）
	10	地理（資源と産業①）
	11	地理（資源と産業②）
	12	地理（生活と地域）
	13	地理（日本の地理）
	14	地理（世界の国々①）
	15	地理（世界の国々②）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　100問の知識習得状況を測定する試験	
備考	授業計画順序を入れ替える可能性がある	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習Ⅳ　自然科学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	１６時間（1単位）	
授業コマ数	８コマ	
授業概要	問題演習を通じ、物理・化学の応用知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	自然科学分野に関するより幅広い知識を習得する	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	物理（運動の表現）
	2	物理（力）
	3	物理（エネルギー、運動量、熱）
	4	物理（波動、電気、電気と磁気、原子）
	5	化学（物質の構造）
	6	化学（物質の状態）
	7	化学（物質の変化）
	8	化学（無機化合物、生活と環境の化学）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　基礎力を測定する正誤判定形式の試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合答案練習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	８４時間（３単位）	
授業コマ数	４２コマ	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	基礎的な内容の50題の模擬試験で30点以上を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	基礎的なレベルの模擬試験①
	2	模擬試験①の解説
	3	基礎的なレベルの模擬試験②
	4	模擬試験②の解説
	5	基礎的なレベルの模擬試験③
	6	模擬試験③の解説
	7	基礎的なレベルの模擬試験④
	8	模擬試験④の解説
	9	基礎的なレベルの模擬試験⑤
	10	模擬試験⑤の解説
	11	基礎的なレベルの模擬試験⑥
	12	模擬試験⑥の解説
	13	基礎的なレベルの模擬試験⑦
	14	模擬試験⑦の解説
	15	基礎的なレベルの模擬試験⑧
	16	模擬試験⑧の解説
	17	基礎的なレベルの模擬試験⑨
	18	模擬試験⑨の解説
	19	基礎的なレベルの模擬試験⑩
	20	模擬試験⑩の解説
	21	基礎的なレベルの模擬試験⑪
	22	模擬試験⑪の解説
	23	基礎的なレベルの模擬試験⑫
	24	模擬試験⑫の解説
	25	基礎的なレベルの模擬試験⑬
	26	模擬試験⑬の解説
	27	基礎的なレベルの模擬試験⑭
	28	模擬試験⑭の解説
	29	基礎的なレベルの模擬試験⑮
	30	模擬試験⑮の解説
	31	基礎的なレベルの模擬試験⑯
	32	模擬試験⑯の解説
	33	基礎的なレベルの模擬試験⑰
	34	模擬試験⑰の解説
	35	基礎的なレベルの模擬試験⑱
	36	模擬試験⑱の解説
	37	基礎的なレベルの模擬試験⑲
	38	模擬試験⑲の解説
	39	基礎的なレベルの模擬試験⑳
	40	模擬試験⑳の解説
	41	基礎的なレベルの模擬試験㉑
	42	模擬試験㉑の解説
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合答案練習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	４８時間（２単位）	
授業コマ数	２４コマ	
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する	
達成目標	基礎的な内容の模擬試験で全問題の半数以上の正解を目標とする	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	基礎的なレベルの模擬試験①
	2	基礎的なレベルの模擬試験②
	3	基礎的なレベルの模擬試験③
	4	基礎的なレベルの模擬試験④
	5	基礎的なレベルの模擬試験⑤
	6	基礎的なレベルの模擬試験⑥
	7	基礎的なレベルの模擬試験⑦
	8	基礎的なレベルの模擬試験⑧
	9	基礎的なレベルの模擬試験⑨
	10	基礎的なレベルの模擬試験⑩
	11	基礎的なレベルの模擬試験⑪
	12	基礎的なレベルの模擬試験⑫
	13	基礎的なレベルの模擬試験⑬
	14	基礎的なレベルの模擬試験⑭
	15	基礎的なレベルの模擬試験⑮
	16	基礎的なレベルの模擬試験⑯
	17	基礎的なレベルの模擬試験⑰
	18	基礎的なレベルの模擬試験⑱
	19	基礎的なレベルの模擬試験⑲
	20	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑳
	21	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉑
	22	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉒
	23	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉓
	24	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉔
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価	
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１０８時間（４単位）
授業コマ数	５４コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 国家公務員タイプの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 国家公務員タイプの模擬試験② 4 模擬試験②の解説 5 国家公務員タイプの模擬試験③ 6 模擬試験③の解説 7 国家公務員タイプの模擬試験④ 8 模擬試験④の解説 9 国家公務員タイプの模擬試験⑤ 10 模擬試験⑤の解説 11 国家公務員タイプの模擬試験⑥ 12 模擬試験⑥の解説 13 国家公務員タイプの模擬試験⑦ 14 模擬試験⑦の解説 15 国家公務員タイプの模擬試験⑧ 16 模擬試験⑧の解説 17 国家公務員タイプの模擬試験⑨ 18 模擬試験⑨の解説 19 国家公務員タイプの模擬試験⑩ 20 模擬試験⑩の解説 21 国家公務員タイプの模擬試験⑪ 22 模擬試験⑪の解説 23 国家公務員タイプの模擬試験⑫ 24 模擬試験⑫の解説 25 国家公務員タイプの模擬試験⑬ 26 模擬試験⑬の解説 27 地方公務員タイプの模擬試験① 28 模擬試験①の解説 29 地方公務員タイプの模擬試験② 30 模擬試験②の解説 31 地方公務員タイプの模擬試験③ 32 模擬試験③の解説 33 地方公務員タイプの模擬試験④ 34 模擬試験④の解説 35 地方公務員タイプの模擬試験⑤ 36 模擬試験⑤の解説 37 地方公務員タイプの模擬試験⑥ 38 模擬試験⑥の解説 39 地方公務員タイプの模擬試験⑦ 40 模擬試験⑦の解説 41 地方公務員タイプの模擬試験⑧ 42 模擬試験⑧の解説 43 地方公務員タイプの模擬試験⑨ 44 模擬試験⑨の解説 45 地方公務員タイプの模擬試験⑩ 46 模擬試験⑩の解説 47 地方公務員タイプの模擬試験⑪ 48 模擬試験⑪の解説 49 地方公務員タイプの模擬試験⑫ 50 模擬試験⑫の解説 51 地方公務員タイプの模擬試験⑬ 52 模擬試験⑬の解説 53 地方公務員タイプの模擬試験⑭ 54 模擬試験⑭の解説
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１０２時間（４単位）
授業コマ数	５１コマ
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 本試験レベルの模擬試験① 2 模擬試験①の解説 3 本試験レベルの模擬試験② 4 模擬試験②の解説 5 本試験レベルの模擬試験③ 6 模擬試験③の解説 7 本試験レベルの模擬試験④ 8 模擬試験④の解説 9 本試験レベルの模擬試験⑤ 10 模擬試験⑤の解説 11 本試験レベルの模擬試験⑥ 12 模擬試験⑥の解説 13 本試験レベルの模擬試験⑦ 14 模擬試験⑦の解説 15 本試験レベルの模擬試験⑧ 16 模擬試験⑧の解説 17 本試験レベルの模擬試験⑨ 18 模擬試験⑨の解説 19 本試験レベルの模擬試験⑩ 20 模擬試験⑩の解説 21 本試験レベルの模擬試験⑪ 22 模擬試験⑪の解説 23 本試験レベルの模擬試験⑫ 24 模擬試験⑫の解説 25 本試験レベルの模擬試験⑬ 26 模擬試験⑬の解説 27 本試験レベルの模擬試験⑭ 28 模擬試験⑭の解説 29 本試験レベルの模擬試験⑮ 30 模擬試験⑮の解説 31 本試験レベルの模擬試験⑯ 32 模擬試験⑯の解説 33 本試験レベルの模擬試験⑰ 34 模擬試験⑰の解説 35 本試験レベルの模擬試験⑱ 36 模擬試験⑱の解説 37 本試験レベルの模擬試験⑲ 38 模擬試験⑲の解説 39 本試験レベルの模擬試験⑳ 40 模擬試験⑳の解説 41 本試験レベルの模擬試験㉑ 42 模擬試験㉑の解説 43 本試験レベルの模擬試験㉒ 44 模擬試験㉒の解説 45 本試験レベルの模擬試験㉓ 46 模擬試験㉓の解説 47 本試験レベルの模擬試験㉔ 48 模擬試験㉔の解説 49 本試験レベルの模擬試験㉕ 50 模擬試験㉕の解説 51 模擬試験（過去問題）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100%　模擬試験における得点で評価
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	直前答案練習Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	地方公務員試験タイプの模擬試験①
	2	模擬試験①の解説
	3	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験①
	4	模擬試験①の解説
	5	地方公務員タイプの模擬試験②
	6	模擬試験②の解説
	7	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験②
	8	模擬試験②の解説
	9	地方公務員タイプの模擬試験③
	10	模擬試験③の解説
	11	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験③
	12	模擬試験③の解説
	13	地方公務員タイプの模擬試験④
	14	模擬試験④の解説
	15	基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験④
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価	
備考	模擬試験の実施順序は本試験日程により入れ替えることがある	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２４時間（１単位）
授業コマ数	１２コマ
授業概要	行政学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な行政学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 行政国家と福祉国家、官房学とシュタイン行政学 2 アメリカ行政学形成の背景、政治行政二分論、正統派行政学への批判 3 科学的管理法と古典的組織理論、人間関係論、現代組織理論 4 日本の行政組織 5 日本の行政組織の作動様式、行政改革 6 官僚制論 7 公務員制度 8 政策過程概要、政策形成、政策決定 9 政策評価、予算・決算制度 10 行政責任・行政統制、オンブズマン制度 11 行政と情報管理、中央地方関係 12 日本の地方自治制度の歴史、日本の地方自治制度、地方自治の諸問題
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100%　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財政学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２４時間（１単位）
授業コマ数	１２コマ
授業概要	財政学の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な財政学の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 財政の基礎① 2 財政の基礎② 3 財政制度① 4 財政制度② 5 租税① 6 租税② 7 公債① 8 公債② 9 日本財政史 10 地方財政① 11 地方財政② 12 財政事情の国際比較
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　20題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	上級答案練習Ｉ　専門科目
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、専門科目の知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 専門模擬試験１ 2 専門模擬試験２ 3 専門模擬試験３ 4 専門模擬試験４ 5 専門模擬試験５ 6 専門模擬試験６ 7 専門模擬試験７ 8 専門模擬試験８ 9 専門模擬試験９ 10 専門模擬試験１０ 11 専門模擬試験１１ 12 専門模擬試験１２ 13 専門模擬試験１３ 14 専門模擬試験１４ 15 専門模擬試験１５ 16 専門模擬試験１６ 17 専門模擬試験１７ 18 専門模擬試験１８ 19 専門模擬試験１９ 20 専門模擬試験２０ 21 専門模擬試験２１ 22 専門模擬試験２２ 23 専門模擬試験２３ 24 専門模擬試験２４ 25 専門模擬試験２５ 26 専門模擬試験２６ 27 専門模擬試験２７ 28 専門模擬試験２８ 29 専門模擬試験２９ 30 専門模擬試験３０
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	上級答案練習Ⅱ　専門科目
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、専門科目の知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1　専門模擬試験１ 2　専門模擬試験２ 3　専門模擬試験３ 4　専門模擬試験４ 5　専門模擬試験５ 6　専門模擬試験６ 7　専門模擬試験７ 8　専門模擬試験８ 9　専門模擬試験９ 10　専門模擬試験１０ 11　専門模擬試験１１ 12　専門模擬試験１２ 13　専門模擬試験１３ 14　専門模擬試験１４ 15　専門模擬試験１５ 16　専門模擬試験１６ 17　専門模擬試験１７ 18　専門模擬試験１８ 19　専門模擬試験１９ 20　専門模擬試験２０ 21　専門模擬試験２１ 22　専門模擬試験２２ 23　専門模擬試験２３ 24　専門模擬試験２４ 25　専門模擬試験２５ 26　専門模擬試験２６ 27　専門模擬試験２７ 28　専門模擬試験２８ 29　専門模擬試験２９ 30　専門模擬試験３０
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	上級答案練習Ⅲ　教養科目	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、教養科目の知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	教養模擬試験１
	2	教養模擬試験２
	3	教養模擬試験３
	4	教養模擬試験４
	5	教養模擬試験５
	6	教養模擬試験６
	7	教養模擬試験７
	8	教養模擬試験８
	9	教養模擬試験９
	10	教養模擬試験１０
	11	教養模擬試験１１
	12	教養模擬試験１２
	13	教養模擬試験１３
	14	教養模擬試験１４
	15	教養模擬試験１５
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	上級答案練習Ⅳ　教養科目	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	模擬試験と解答解説の学習を通じ、教養科目の知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	各本試験に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	教養模擬試験１
	2	教養模擬試験２
	3	教養模擬試験３
	4	教養模擬試験４
	5	教養模擬試験５
	6	教養模擬試験６
	7	教養模擬試験７
	8	教養模擬試験８
	9	教養模擬試験９
	10	教養模擬試験１０
	11	教養模擬試験１１
	12	教養模擬試験１２
	13	教養模擬試験１３
	14	教養模擬試験１４
	15	教養模擬試験１５
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	専門科目総合演習	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	科目別答練の実施や既習科目の総復習を通じ、専門科目の知識の定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	専門試験で合格点を上回る知識の定着	
教科書	科目別答案練習、テキスト、実戦問題集	
特記		
授業計画	1	専門科目総合演習１（法律系科目①）
	2	専門科目総合演習２（経済系科目①）
	3	専門科目総合演習３（行政系科目①）
	4	専門科目総合演習４（法律系科目②）
	5	専門科目総合演習５（経済系科目②）
	6	専門科目総合演習６（行政系科目②）
	7	専門科目総合演習７（法律系科目③）
	8	専門科目総合演習８（経済系科目③）
	9	専門科目総合演習９（行政系科目③）
	10	専門科目総合演習１０（法律系科目④）
	11	専門科目総合演習１１（経済系科目④）
	12	専門科目総合演習１２（行政系科目④）
	13	専門科目総合演習１３（専門全科目①）
	14	専門科目総合演習１４（専門全科目②）
	15	専門科目総合演習１５（専門全科目③）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員時事研究	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間（２単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する	
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる	
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	情報収集と考察　テーマ１
	2	情報収集と考察　テーマ２
	3	情報収集と考察　テーマ３
	4	情報収集と考察　テーマ４
	5	情報収集と考察　テーマ５
	6	情報収集と考察　テーマ６
	7	情報収集と考察　テーマ７
	8	情報収集と考察　テーマ８
	9	情報収集と考察　テーマ９
	10	情報収集と考察　テーマ１０
	11	情報収集と考察　テーマ１１
	12	情報収集と考察　テーマ１２
	13	情報収集と考察　テーマ１３
	14	情報収集と考察　テーマ１４
	15	情報収集と考察　テーマ１５
成績評価方法 （試験実施方法）	レポート100％　提出物の成果を評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１２０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ
授業概要	公務員試験合格に向けた面接指導を行う
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	なし
特記	
授業計画	1 受験職種研究１（職種①） 2 受験職種研究２（職種①） 3 受験職種研究３（職種①） 4 模擬個人面接１（職種①） 5 模擬個人面接２（職種①） 6 模擬個人面接３（職種①） 7 受験職種研究４（職種②） 8 受験職種研究５（職種②） 9 受験職種研究６（職種②） 10 模擬個人面接４（職種②） 11 模擬個人面接５（職種②） 12 模擬個人面接６（職種②） 13 受験職種研究７（職種③） 14 受験職種研究８（職種③） 15 受験職種研究９（職種③） 16 模擬個人面接７（職種③） 17 模擬個人面接８（職種③） 18 模擬個人面接９（職種③） 19 受験職種研究１０（職種④） 20 受験職種研究１１（職種④） 21 受験職種研究１２（職種④） 22 模擬個人面接１０（職種④） 23 模擬個人面接１１（職種④） 24 模擬個人面接１２（職種④） 25 受験職種研究１３（職種⑤） 26 受験職種研究１４（職種⑤） 27 受験職種研究１５（職種⑤） 28 模擬個人面接１３（職種⑤） 29 模擬個人面接１４（職種⑤） 30 模擬個人面接１５（職種⑤） 31 受験職種研究１６（職種⑥） 32 受験職種研究１７（職種⑥） 33 受験職種研究１８（職種⑥） 34 模擬個人面接１６（職種⑥） 35 模擬個人面接１７（職種⑥） 36 模擬個人面接１８（職種⑥） 37 受験職種研究１９（職種⑦） 38 受験職種研究２０（職種⑦） 39 受験職種研究２１（職種⑦） 40 模擬個人面接１９（職種⑦） 41 模擬個人面接２０（職種⑦） 42 模擬個人面接２１（職種⑦） 43 受験職種研究２２（職種⑧） 44 受験職種研究２３（職種⑧） 45 受験職種研究２４（職種⑧） 46 模擬個人面接２２（職種⑧） 47 模擬個人面接２３（職種⑧） 48 模擬個人面接２４（職種⑧） 49 受験職種研究２５（職種⑨） 50 受験職種研究２６（職種⑨） 51 受験職種研究２７（職種⑨） 52 模擬個人面接２５（職種⑨） 53 模擬個人面接２６（職種⑨） 54 模擬個人面接２７（職種⑨） 55 受験職種研究２８（職種⑩） 56 受験職種研究２９（職種⑩） 57 受験職種研究３０（職種⑩） 58 模擬個人面接２８（職種⑩） 59 模擬個人面接２９（職種⑩） 60 模擬個人面接３０（職種⑩）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100%　授業への参加姿勢
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト・実戦問題集・模擬試験
特記	
授業計画	1 適性試験パターンⅠの解答方法 2 適性試験パターンⅠの練習 3 適性試験パターンⅡの解答方法 4 適性試験パターンⅡの練習 5 適性試験パターンⅢの解答方法 6 適性試験パターンⅢの練習 7 適性試験練習① 8 適性試験練習② 9 適性試験練習③ 10 適性試験練習④ 11 適性試験練習⑤ 12 適性試験練習⑥ 13 適性試験練習⑦ 14 適性試験練習⑧ 15 適性試験練習⑨ 16 適性試験練習⑩ 17 適性試験練習⑪ 18 適性試験練習⑫ 19 適性試験練習⑬ 20 適性試験練習⑭ 21 模擬試験（適性試験）① 22 模擬試験（適性試験）② 23 模擬試験（適性試験）③ 24 模擬試験（適性試験）④ 25 模擬試験（適性試験）⑤ 26 模擬試験（適性試験）⑥ 27 模擬試験（適性試験）⑦ 28 模擬試験（適性試験）⑧ 29 模擬試験（適性試験）⑨ 30 模擬試験（適性試験）⑩
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	４０時間（２単位）
授業コマ数	２０コマ
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト・実戦問題集・模擬試験
特記	
授業計画	1 適性試験パターンⅠの解答方法 2 適性試験パターンⅠの練習 3 適性試験パターンⅡの解答方法 4 適性試験パターンⅡの練習 5 適性試験パターンⅢの解答方法 6 適性試験パターンⅢの練習 7 適性試験練習① 8 適性試験練習② 9 適性試験練習③ 10 適性試験練習④ 11 適性試験練習⑤ 12 適性試験練習⑥ 13 模擬試験（適性試験）① 14 模擬試験（適性試験）② 15 模擬試験（適性試験）③ 16 模擬試験（適性試験）④ 17 模擬試験（適性試験）⑤ 18 模擬試験（適性試験）⑥ 19 模擬試験（適性試験）⑦ 20 模擬試験（適性試験）⑧
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員教養論作文対策
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間（２単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	公務員教養論作文試験対策のレクチャーおよび実践練習を行う
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論作文の書き方と正しい用紙の使い方 2 試験種別論作文テーマの傾向 3 基本テーマによる作文 4 添削および返却答案の修正 5 模範論作文の研究 6 論作文練習① 7 論作文練習② 8 論作文練習③ 9 論作文練習④ 10 論作文練習⑤ 11 論作文練習⑥ 12 論作文練習⑦ 13 論作文練習⑧ 14 論作文練習⑨ 15 論作文練習⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、提出した論作文の完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員専門論作文対策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間（２単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	専門論文・論作文対策について学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	専門・教養の論作文対策から公務に必要な基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	専門論文・論作文演習と解説①
	2	専門論文・論作文演習と解説②
	3	専門論文・論作文演習と解説③
	4	専門論文・論作文演習と解説④
	5	専門論文・論作文演習と解説⑤
	6	専門論文・論作文演習と解説⑥
	7	専門論文・論作文演習と解説⑦
	8	専門論文・論作文演習と解説⑧
	9	専門論文・論作文演習と解説⑨
	10	専門論文・論作文演習と解説⑩
	11	専門論文・論作文演習と解説⑪
	12	専門論文・論作文演習と解説⑫
	13	専門論文・論作文演習と解説⑬
	14	専門論文・論作文演習と解説⑭
	15	専門論文・論作文演習と解説⑮
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公官庁講話
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２０時間（１単位）
授業コマ数	１０コマ
授業概要	様々な職種のガイダンスを聞き、職種への理解を深める
授業の進め方	話を聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する
教科書	なし
特記	公務員実務経験のある教員による、職種別ガイダンスを受講し、官庁や仕事内容の理解をより深める。
授業計画	1 職種別ガイダンス１ 2 職種別ガイダンス２ 3 職種別ガイダンス３ 4 職種別ガイダンス４ 5 職種別ガイダンス５ 6 職種別ガイダンス６ 7 職種別ガイダンス７ 8 職種別ガイダンス８ 9 職種別ガイダンス９ 10 職種別ガイダンス10
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加回数ならびに参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員倫理
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	公務員に関する法令や服務規程を学ぶ
授業の進め方	講義をもとに、各自研究課題を作成する
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける
教科書	なし
特記	公務員実務経験のある教員による、法令や服務規程などを学び、心構えを身に着けることで、スムースな入庁の援助を図る。
授業計画	1 公務員制度 2 公務員服務規程 3 業務上のマナー 4 公務員関連の法令研究１ 5 公務員関連の法令研究２ 6 公務員服務規程の研究１ 7 公務員服務規程の研究２ 8 レポート作成
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Excel基礎
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理① 2 ワークシートやブックの作成と管理② 3 セルやセル範囲のデータの管理① 4 セルやセル範囲のデータの管理② 5 テーブルの作成① 6 テーブルの作成② 7 テーブルの作成③ 8 関数を使用してのデータ集計① 9 関数を使用してのデータ集計② 10 関数を使用してのデータ集計③ 11 関数を使用しての条件付き計算④ 12 関数を使用しての条件付き計算⑤ 13 関数を使用しての条件付き計算⑥ 14 関数を使用した文字列の整形や変更① 15 関数を使用した文字列の整形や変更② 16 関数を使用した文字列の整形や変更③ 17 グラフの作成① 18 グラフの作成② 19 グラフの作成③ 20 グラフの書式設定① 21 グラフの書式設定② 22 グラフの書式設定③ 23 グラフの書式設定④ 24 グラフの書式設定⑤ 25 オブジェクトの挿入や書式設定① 26 オブジェクトの挿入や書式設定② 27 オブジェクトの挿入や書式設定③ 28 オブジェクトの挿入や書式設定④ 29 オブジェクトの挿入や書式設定⑤ 30 オブジェクトの挿入や書式設定⑥
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ライフプランニング概論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	健康保険や公的年金等に関する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 FPとライフプランニング 2 教育・住宅取得資金計画 3 社会保険① 4 社会保険② 5 公的年金制度の概要① 6 公的年金制度の概要② 7 老後の生活資金設計と公的年金① 8 老後の生活資金設計と公的年金② 9 公的年金における障害給付 10 公的年金における遺族給付 11 公的年金制度の共通事項 12 企業年金・自営業者のための年金 13 まとめ　総復習 14 まとめ　総復習 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	リスク管理概論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	保険制度に関する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 保険制度全般 2 生命保険の概略① 3 生命保険の概略② 4 生命保険商品の種類と内容① 5 生命保険商品の種類と内容② 6 損害保険の概略 7 損害保険商品の種類と内容① 8 損害保険商品の種類と内容② 9 個人の契約に関する税金① 10 個人の契約に関する税金② 11 法人の契約に関する税金 12 第三分野の保険・共済 13 まとめ　総復習 14 まとめ　総復習 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	金融資産、経済等に関連する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 マーケット環境の理解① 2 マーケット環境の理解② 3 預貯金等 4 債券① 5 債券② 6 株式① 7 株式② 8 投資信託① 9 投資信託② 10 金融派生商品、ポートフォリオ運用 11 金融商品と税金、セーフティネット 12 関連法規 13 まとめ　総復習 14 まとめ　総復習 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	タックスプランニング概論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	所得税を中心に専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 税金の分類と計算体系、所得税の仕組み 2 各種所得の内容① 3 各種所得の内容② 4 各種所得の内容③ 5 各種所得の内容④ 6 各種所得の内容⑤ 7 課税標準の計算 8 所得控除① 9 所得控除② 10 所得控除③ 11 税額控除 12 確定申告、青色申告 13 まとめ　総復習 14 まとめ　総復習 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	不動産運用設計概論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	不動産に関連する法律や規制など専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語や法律を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 不動産の見方 2 不動産の取引① 3 不動産の取引② 4 不動産の取引③ 5 不動産に関する法令上の制限① 6 不動産に関する法令上の制限② 7 不動産に関する法令上の制限③ 8 不動産に関する法令上の制限④ 9 不動産に係る税金① 10 不動産に係る税金② 11 不動産に係る税金③、不動産の有効活用の方法 12 まとめ　総復習 13 まとめ　総復習 14 まとめ　総復習 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	相続・贈与等に関連する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 相続と法律① 2 相続と法律② 3 贈与と法律 4 贈与と税金① 5 贈与と税金② 6 相続と税金① 7 相続と税金② 8 相続と税金③ 9 財産の評価（不動産）① 10 財産の評価（不動産）② 11 財産の評価（不動産）③ 12 財産の評価(金融資産) 13 相続・事業承継対策 14 まとめ　総復習 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	事務キャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	事務職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	事務職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 事務職に適したスーツの着こなし 2 事務職に適した身だしなみ 3 敬語の使い方 4 事務職で良く聞かれる質疑応答① 5 事務職で良く聞かれる質疑応答② 6 筆記試験とは（一般常識試験）① 7 筆記試験とは（一般常識試験）② 8 筆記試験とは（適性検査試験）① 9 筆記試験とは（適性検査試験）② 10 作文の目的・形式と内容① 11 作文の目的・形式と内容② 12 作文の実践テクニック① 13 作文の実践テクニック② 14 作文の実践テクニック③ 15 作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	事務キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	事務職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	事務職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 仕事選びの基準 2 求人票からの情報収集 3 会社四季報、新聞からの情報収集① 4 会社四季報、新聞からの情報収集② 5 総合職と一般職 6 事務職職種研究① 7 事務職職種研究② 8 事務職職種研究③ 9 事務職職種研究④ 10 事務職職種研究⑤ 11 事務職への志望理由① 12 事務職への志望理由② 13 事務職への志望理由③ 14 事務職への志望理由④ 15 事務職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	販売・接客・企画職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	販売・接客・企画職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 販売・接客・企画職に適したスーツの着こなし 2 販売・接客・企画職に適した身だしなみ 3 敬語の使い方 4 販売・接客・企画職で良く聞かれる質疑応答① 5 販売・接客・企画職で良く聞かれる質疑応答② 6 筆記試験とは（一般常識試験）① 7 筆記試験とは（一般常識試験）② 8 筆記試験とは（適性検査試験）① 9 筆記試験とは（適性検査試験）② 10 作文の目的・形式と内容① 11 作文の目的・形式と内容② 12 作文の実践テクニック① 13 作文の実践テクニック② 14 作文の実践テクニック③ 15 作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	販売・接客・企画職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	販売・接客・企画職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 仕事選びの基準 2 求人票からの情報収集 3 会社四季報、新聞からの情報収集① 4 会社四季報、新聞からの情報収集② 5 総合職と一般職 6 販売・接客・企画職職種研究① 7 販売・接客・企画職職種研究② 8 販売・接客・企画職職種研究③ 9 販売・接客・企画職職種研究④ 10 販売・接客・企画職職種研究⑤ 11 販売・接客・企画職への志望理由① 12 販売・接客・企画職への志望理由② 13 販売・接客・企画職への志望理由③ 14 販売・接客・企画職への志望理由④ 15 販売・接客・企画職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売知識基礎
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する
授業の進め方	テキストを利用し実践的な知識を学ぶ
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 販売員の役割① 2 販売員の役割② 3 販売員の役割③ 4 販売員の法廷知識① 5 販売員の法廷知識② 6 販売員の法廷知識③ 7 小売業の計数管理① 8 小売業の計数管理② 9 小売業の計数管理③ 10 店舗管理① 11 店舗管理② 12 店舗管理③ 13 店舗管理④ 14 店舗管理⑤ 15 店舗管理⑥ 16 流通における小売業① 17 流通における小売業② 18 流通における小売業③ 19 流通における小売業④ 20 流通における小売業⑤ 21 流通における小売業⑥ 22 組織形態別小売業① 23 組織形態別小売業② 24 組織形態別小売業③ 25 店舗形態別小売業① 26 店舗形態別小売業② 27 店舗形態別小売業③ 28 商業集積① 29 商業集積② 30 商業集積③ 31 商業集積④ 32 商業集積⑤ 33 商業集積⑥ 34 小売業のマーケティング① 35 小売業のマーケティング② 36 小売業のマーケティング③ 37 小売業のマーケティング④ 38 小売業のマーケティング⑤ 39 小売業のマーケティング⑥ 40 顧客満足経営① 41 顧客満足経営② 42 顧客満足経営③ 43 顧客満足経営④ 44 顧客満足経営⑤ 45 顧客満足経営⑥
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売知識応用
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する
授業の進め方	テキストを利用し実践的な知識を学ぶ
達成目標	リテールマーケティング検定３級レベルの知識を理解し身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 証券の設定と出店① 2 証券の設定と出店② 3 証券の設定と出店③ 4 リージョナルプロモーション① 5 リージョナルプロモーション② 6 リージョナルプロモーション③ 7 顧客志向型売り場づくり① 8 顧客志向型売り場づくり② 9 顧客志向型売り場づくり③ 10 ストアオペレーション① 11 ストアオペレーション② 12 ストアオペレーション③ 13 ストアオペレーション④ 14 ストアオペレーション⑤ 15 ストアオペレーション⑥ 16 梱包技術① 17 梱包技術② 18 梱包技術③ 19 ディスプレイ① 20 ディスプレイ② 21 ディスプレイ③ 22 商品① 23 商品② 24 商品③ 25 マーチャンダイジング① 26 マーチャンダイジング② 27 マーチャンダイジング③ 28 マーチャンダイジング④ 29 マーチャンダイジング⑤ 30 マーチャンダイジング⑥ 31 商品計画① 32 商品計画② 33 商品計画③ 34 販売計画及び仕入れ計画① 35 販売計画及び仕入れ計画② 36 販売計画及び仕入れ計画③ 37 価格設定① 38 価格設定② 39 価格設定③ 40 在庫管理① 41 在庫管理② 42 在庫管理③ 43 販売管理① 44 販売管理② 45 販売管理③
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ライフプランニング概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 教育・住宅取得資金計画 2 社会保険 3 老後の生活資金設計と公的年金 4 公的年金における障害給付・遺族給付 5 公的年金制度の共通事項 6 企業年金・自営業者のための年金 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 教育・住宅取得資金計画（応用） 17 社会保険（応用）① 18 社会保険（応用）② 19 老後の生活資金設計と公的年金（応用）① 20 老後の生活資金設計と公的年金（応用）② 21 公的年金における障害給付（応用） 22 公的年金における遺族給付（応用） 23 企業年金・自営業者のための年金（応用） 24 ライフプランニングの考え方 25 中小法人の資金計画・決算書の分析 26 まとめ　総復習（応用） 27 まとめ　総復習（応用） 28 まとめ　総復習（応用） 29 まとめ　総復習（応用） 30 項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	リスク管理概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 生命保険の概略 2 生命保険商品の種類と内容 3 損害保険商品の種類と内容 4 個人の契約に関する税金 5 法人の契約に関する税金 6 第三分野の保険・共済 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 生命保険の概略（応用） 17 生命保険商品の種類と内容（応用）① 18 生命保険商品の種類と内容（応用）② 19 生命保険商品の種類と内容（応用）③ 20 損害保険商品の種類と内容（応用）① 21 損害保険商品の種類と内容（応用）② 22 個人の契約に関する税金（応用）① 23 個人の契約に関する税金（応用）② 24 法人の契約に関する税金（応用） 25 第三分野の保険・共済（応用） 26 まとめ　総復習（応用） 27 まとめ　総復習（応用） 28 まとめ　総復習（応用） 29 まとめ　総復習（応用） 30 項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 マーケット環境の理解 2 預貯金等 3 債券 4 株式 5 投資信託 6 ポートフォリオ運用・セーフティネット・関連法規 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 マーケット環境の理解（応用） 17 預貯金等（応用）① 18 預貯金等（応用）②、債券（応用）① 19 債券（応用）②、株式（応用）① 20 株式（応用）② 21 投資信託（応用）① 22 投資信託（応用）② 23 金融派生商品（応用）、ポートフォリオ（応用）① 24 ポートフォリオ（応用）②、金融商品と税金（応用） 25 セーフティネット（応用）、関連法規（応用） 26 まとめ　総復習（応用） 27 まとめ　総復習（応用） 28 まとめ　総復習（応用） 29 まとめ　総復習（応用） 30 項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	タックスプランニング概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 各種所得の内容① 2 各種所得の内容② 3 課税標準の計算 4 所得控除① 5 所得控除② 6 確定申告 7 項目別答練① 8 項目別答練② 9 項目別答練③ 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 所得税の仕組み（応用）、各種所得の内容（応用）① 17 各種所得の内容（応用）②、課税標準の計算（応用） 18 所得控除（応用）① 19 所得控除（応用）② 20 税額控除（応用） 21 確定申告（応用） 22 法人税① 23 法人税② 24 法人税③ 25 消費税 26 まとめ　総復習（応用） 27 まとめ　総復習（応用） 28 まとめ　総復習（応用） 29 まとめ　総復習（応用） 30 項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	不動産運用設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 不動産の見方 2 不動産の取引① 3 不動産の取引② 4 不動産に関する法令上の制限① 5 不動産に関する法令上の制限② 6 不動産に係る税金 7 不動産の有効活用 8 項目別答練① 9 項目別答練② 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥ 16 不動産の見方（応用） 17 不動産の取引（応用）① 18 不動産の取引（応用）② 19 不動産の取引（応用）③、不動産に関する法令上の制限（応用）① 20 不動産に関する法令上の制限（応用）② 21 不動産に係る税金（応用）① 22 不動産に係る税金（応用）② 23 不動産の有効活用（応用） 24 まとめ　総復習（応用） 25 まとめ　総復習（応用） 26 まとめ　総復習（応用） 27 まとめ　総復習（応用） 28 まとめ　総復習（応用） 29 まとめ　総復習（応用） 30 項目別模擬試験（応用）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 相続と法律 2 贈与と法律 3 贈与と税金 4 相続と税金 5 財産の評価（不動産） 6 財産の評価(金融資産) 7 相続・事業承継対策 8 項目別答練① 9 項目別答練② 10 直前模擬試験① 11 直前模擬試験② 12 直前模擬試験③ 13 直前模擬試験④ 14 直前模擬試験⑤ 15 直前模擬試験⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100%　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ライフプランニング概論Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会保険全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 項目別答練（応用）① 2 項目別答練（応用）② 3 項目別答練（応用）③ 4 直前模擬試験① 5 直前模擬試験② 6 直前模擬試験③ 7 直前模擬試験④ 8 直前模擬試験⑤ 9 直前模擬試験⑥ 10 直前模擬試験⑦ 11 直前模擬試験⑧ 12 直前模擬試験⑨ 13 直前模擬試験⑩ 14 直前模擬試験⑪ 15 直前模擬試験⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	リスク管理概論Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	保険全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 項目別答練（応用）① 2 項目別答練（応用）② 3 項目別答練（応用）③ 4 直前模擬試験① 5 直前模擬試験② 6 直前模擬試験③ 7 直前模擬試験④ 8 直前模擬試験⑤ 9 直前模擬試験⑥ 10 直前模擬試験⑦ 11 直前模擬試験⑧ 12 直前模擬試験⑨ 13 直前模擬試験⑩ 14 直前模擬試験⑪ 15 直前模擬試験⑫
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	金融資産運用に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 項目別答練（応用）① 2 項目別答練（応用）② 3 項目別答練（応用）③ 4 直前模擬試験① 5 直前模擬試験② 6 直前模擬試験③ 7 直前模擬試験④ 8 直前模擬試験⑤ 9 直前模擬試験⑥ 10 直前模擬試験⑦ 11 直前模擬試験⑧ 12 直前模擬試験⑨ 13 直前模擬試験⑩ 14 直前模擬試験⑪ 15 直前模擬試験⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	タックスプランニング概論Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	税全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 項目別答練（応用）① 2 項目別答練（応用）② 3 項目別答練（応用）③ 4 直前模擬試験① 5 直前模擬試験② 6 直前模擬試験③ 7 直前模擬試験④ 8 直前模擬試験⑤ 9 直前模擬試験⑥ 10 直前模擬試験⑦ 11 直前模擬試験⑧ 12 直前模擬試験⑨ 13 直前模擬試験⑩ 14 直前模擬試験⑪ 15 直前模擬試験⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	不動産運用設計概論Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	不動産に関する法律や専門用語、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 項目別答練（応用）① 2 項目別答練（応用）② 3 項目別答練（応用）③ 4 直前模擬試験① 5 直前模擬試験② 6 直前模擬試験③ 7 直前模擬試験④ 8 直前模擬試験⑤ 9 直前模擬試験⑥ 10 直前模擬試験⑦ 11 直前模擬試験⑧ 12 直前模擬試験⑨ 13 直前模擬試験⑩ 14 直前模擬試験⑪ 15 直前模擬試験⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	相続・贈与等に関連する用語の理解、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 相続と法律（応用）、贈与と法律（応用）、贈与と税金（応用） 2 相続と税金（応用）、財産の評価（不動産）（応用） 3 財産の評価(金融資産）（応用）、相続・事業承継対策（応用） 4 直前模擬試験① 5 直前模擬試験② 6 直前模擬試験③ 7 直前模擬試験④ 8 直前模擬試験⑤ 9 直前模擬試験⑥ 10 直前模擬試験⑦ 11 直前模擬試験⑧ 12 直前模擬試験⑨ 13 直前模擬試験⑩ 14 直前模擬試験⑪ 15 直前模擬試験⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	金融市場政策論
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 金融の役割① 2 金融の役割② 3 金融の役割③ 4 各種金融市場① 5 各種金融市場② 6 各種金融市場③ 7 中央銀行の役割① 8 中央銀行の役割② 9 中央銀行の役割③ 10 中央銀行の役割④ 11 中央銀行の役割⑤ 12 中央銀行の役割⑥ 13 世界の中央銀行 14 総まとめ 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経営常識
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 国際社会に関する基礎用語 2～3 国際社会に関する事例学習 4 経済に関する基礎用語 5 経済に関する事例学習 6 労働環境に関する基礎用語 7 労働環境に関する事例学習 8 経営に関する基礎用語 9～10 経営に関する事例学習 11 ＩＴ社会に関する基礎用語 12～13 ＩＴ社会に関する事例学習 14 ＡＩに関する基礎用語 15 ＡＩに関する事例学習
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅴ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	１８０時間（６単位）
授業コマ数	９０コマ
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に着ける
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	Word：MOS Word2016またはWord2016エキスパートの合格を目指す
教科書	問題集
特記	
授業計画	1 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの説明 2 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの練習 3 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの実践 4 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの振返り 5 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードの練習 6 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードのテスト 7 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードの振返り 8 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの説明 9 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの練習 10 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの実践 11 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの振返り 12 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードの練習 13 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードのテスト 14 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードの振返り 15 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの説明 16 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの練習 17 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの実践 18 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの振返り 19 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードの練習 20 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードのテスト 21 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードの振返り 22 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの説明 23 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの練習 24 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの実践 25 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの振返り 26 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードの練習 27 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードのテスト 28 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードの振返り 29 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの説明 30 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの練習 31 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの実践 32 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの振返り 33 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードの練習 34 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードのテスト 35 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードの振返り 36 MOS模擬テストWord2016　実力判定テストの実施 37 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの実践 38 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの振返り 39 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードのテスト 40 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードの振返り 41 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの実践 42 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの振返り 43 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードのテスト 44 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードの振返り 45 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの実践 46 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの振返り 47 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードのテスト 48 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードの振返り 49 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの実践 50 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの振返り 51 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードのテスト 52 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードの振返り 53 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの実践 54 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの振返り 55 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードのテスト 56 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードの振返り 57 MOS模擬テストWord2016　実力判定テストの実施 58 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習モードの実践 59 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードのテスト 60 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　練習・本番モードの振返り 61 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習モードの実践 62 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードのテスト 63 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　練習・本番モードの振返り 64 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習モードの実践 65 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードのテスト 66 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　練習・本番モードの振返り 67 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習モードの実践 68 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードのテスト 69 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　練習・本番モードの振返り 70 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習モードの実践 71 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードのテスト 72 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　練習・本番モードの振返り 73 MOS模擬テストWord2016　実力判定テストの実施 74 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードのテスト 75 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードのテスト 76 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードのテスト 77 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードのテスト 78 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードのテスト 79 MOS模擬テストWord2016　実力判定テストの実施 80 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト1　本番モードのテスト 81 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト2　本番モードのテスト 82 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト3　本番モードのテスト 83 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト4　本番モードのテスト 84 MOS模擬テストWord2016　模擬テスト5　本番モードのテスト 85 MOS模擬テストWord2016　実力判定テストの実施 86 演習・復習日 87 演習・復習日 88 演習・復習日 89 演習・復習日 90 演習・復習日
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅵ
実務家教員	○
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	１８０時間（６単位）
授業コマ数	９０コマ
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に着ける
授業の進め方	実務経験者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	Excel：MOS Excel2016またはExcel2016エキスパートの合格を目指す
教科書	問題集
特記	民間企業でITエンジニアの経験がある教員がMOS試験に必要な操作スキル以外に、実務で使用されるデータ加工やそれに必要な関数等の知識について、実務事例を題材に講義を行う
授業計画	1 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの説明 2 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの練習 3 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの実践 4 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの振返り 5 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードの練習 6 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードのテスト 7 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードの振返り 8 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの説明 9 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの練習 10 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの実践 11 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの振返り 12 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードの練習 13 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードのテスト 14 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードの振返り 15 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの説明 16 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの練習 17 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの実践 18 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの振返り 19 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードの練習 20 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードのテスト 21 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードの振返り 22 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの説明 23 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの練習 24 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの実践 25 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの振返り 26 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードの練習 27 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードのテスト 28 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードの振返り 29 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの説明 30 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの練習 31 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの実践 32 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの振返り 33 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードの練習 34 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードのテスト 35 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードの振返り 36 MOS模擬テストExcel2016　実力判定テストの実施 37 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの実践 38 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの振返り 39 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードのテスト 40 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードの振返り 41 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの実践 42 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの振返り 43 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードのテスト 44 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードの振返り 45 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの実践 46 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの振返り 47 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードのテスト 48 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードの振返り 49 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの実践 50 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの振返り 51 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードのテスト 52 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードの振返り 53 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの実践 54 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの振返り 55 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードのテスト 56 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードの振返り 57 MOS模擬テストExcel2016　実力判定テストの実施 58 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習モードの実践 59 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードのテスト 60 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　練習・本番モードの振返り 61 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習モードの実践 62 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードのテスト 63 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　練習・本番モードの振返り 64 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習モードの実践 65 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードのテスト 66 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　練習・本番モードの振返り 67 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習モードの実践 68 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードのテスト 69 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　練習・本番モードの振返り 70 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習モードの実践 71 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードのテスト 72 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　練習・本番モードの振返り 73 MOS模擬テストExcel2016　実力判定テストの実施 74 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードのテスト 75 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードのテスト 76 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードのテスト 77 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードのテスト 78 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードのテスト 79 MOS模擬テストExcel2016　実力判定テストの実施 80 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト1　本番モードのテスト 81 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト2　本番モードのテスト 82 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト3　本番モードのテスト 83 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト4　本番モードのテスト 84 MOS模擬テストExcel2016　模擬テスト5　本番モードのテスト 85 MOS模擬テストExcel2016　実力判定テストの実施 86 演習・復習日 87 演習・復習日 88 演習・復習日 89 演習・復習日 90 演習・復習日
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100%　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅶ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	１２０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に着ける
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	PowerPoint：MOS PowerPoint2016またはPowerPoint2016ｴｷｽﾊﾟｰﾄの合格を目指す
教科書	問題集
特記	
授業計画	1 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　練習モードの説明 2 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　練習モードの練習 3 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　練習モードの実践 4 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　練習モードの振返り 5 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　本番モードの練習 6 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　本番モードのテスト 7 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　本番モードの振返り 8 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　練習モードの説明 9 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　練習モードの練習 10 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　練習モードの実践 11 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　練習モードの振返り 12 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　本番モードの練習 13 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　本番モードのテスト 14 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　本番モードの振返り 15 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　練習モードの説明 16 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　練習モードの練習 17 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　練習モードの実践 18 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　練習モードの振返り 19 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　本番モードの練習 20 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　本番モードのテスト 21 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　本番モードの振返り 22 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　練習モードの説明 23 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　練習モードの練習 24 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　練習モードの実践 25 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　練習モードの振返り 26 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　本番モードの練習 27 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　本番モードのテスト 28 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　本番モードの振返り 29 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　練習モードの説明 30 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　練習モードの練習 31 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　練習モードの実践 32 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　練習モードの振返り 33 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　本番モードの練習 34 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　本番モードのテスト 35 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　本番モードの振返り 36 MOS模擬テストPowerPoint2016　実力判定テストの実施 37 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　練習モードの実践 38 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　練習モードの振返り 39 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　本番モードのテスト 40 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト1　本番モードの振返り 41 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　練習モードの実践 42 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　練習モードの振返り 43 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　本番モードのテスト 44 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト2　本番モードの振返り 45 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　練習モードの実践 46 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　練習モードの振返り 47 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　本番モードのテスト 48 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト3　本番モードの振返り 49 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　練習モードの実践 50 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　練習モードの振返り 51 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　本番モードのテスト 52 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト4　本番モードの振返り 53 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　練習モードの実践 54 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　練習モードの振返り 55 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　本番モードのテスト 56 MOS模擬テストPowerPoint2016　模擬テスト5　本番モードの振返り 57 MOS模擬テストPowerPoint2016　実力判定テストの実施 58 演習・復習日 59 演習・復習日 60 演習・復習日
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100%　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Excel応用
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	MOS Excel試験に合格するために必要な操作に関する総合的な知識を身につけるための演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理 2 セルやセル範囲のデータの管理 3 テーブルの作成 4 テーブルの作成 5 関数を使用してのデータ集計① 6 関数を使用してのデータ集計② 7 関数を使用しての条件付き計算① 8 関数を使用しての条件付き計算② 9 関数を使用しての条件付き計算③ 10 関数を使用した文字列の整形や変更① 11 関数を使用した文字列の整形や変更② 12 グラフの作成① 13 グラフの作成② 14 グラフの書式設定 15 オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅢ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 社会人マナー 2 冠婚葬祭マナー 3 贈答マナー 4 会食マナー 5 時事研究 6～14 グループ討議 15 発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Power Point基礎
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 プレゼンテーションの作成① 2 プレゼンテーションの作成② 3 スライドの挿入、書式設定① 4 スライドの挿入、書式設定② 5 配布資料、ノートの変更① 6 配布資料、ノートの変更② 7 配布資料、ノートの変更③ 8 スライドの並べ替え、グループ化① 9 スライドの並べ替え、グループ化② 10 スライドの並べ替え、グループ化③ 11 オプションの変更① 12 オプションの変更② 13 オプションの変更③ 14 スライドショーの設定、実行① 15 スライドショーの設定、実行② 16 スライドショーの設定、実行③ 17 テキストの挿入、書式設定① 18 テキストの挿入、書式設定② 19 テキストの挿入、書式設定③ 20 図形・テキストボックスの挿入・書式設定① 21 図形・テキストボックスの挿入・書式設定② 22 図形・テキストボックスの挿入・書式設定③ 23 図の挿入、書式設定① 24 図の挿入、書式設定② 25 図の挿入、書式設定③ 26 図の挿入、書式設定④ 27 図形の並び替え、グループ化① 28 図形の並び替え、グループ化② 29 図形の並び替え、グループ化③ 30 図形の並び替え、グループ化④
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Power Point応用
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの応用的な操作を習得する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS PowerPointレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 表の挿入、設定 2 グラフの挿入、書式設定① 3 グラフの挿入、書式設定② 4 SmartArtの挿入、書式設定① 5 SmartArtの挿入、書式設定② 6 メディアの挿入、管理① 7 メディアの挿入、管理② 8 画面切り替えの設定① 9 画面切り替えの設定② 10 アニメーションの設定① 11 アニメーションの設定② 12 複数のコンテンツの結合① 13 複数のコンテンツの結合② 14 プレゼンテーションの保護、共有① 15 プレゼンテーションの保護、共有②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経理キャリアデザインⅠ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	経理職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 経理職に適したスーツの着こなし 2 経理職に適した身だしなみ 3 敬語の使い方 4 経理職で良く聞かれる質疑応答① 5 経理職で良く聞かれる質疑応答② 6 筆記試験とは（一般常識試験）① 7 筆記試験とは（一般常識試験）② 8 筆記試験とは（適性検査試験）① 9 筆記試験とは（適性検査試験）② 10 作文の目的・形式と内容① 11 作文の目的・形式と内容② 12 作文の実践テクニック① 13 作文の実践テクニック② 14 作文の実践テクニック③ 15 作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経理キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	経理職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 仕事選びの基準 2 求人票からの情報収集 3 会社四季報、新聞からの情報収集① 4 会社四季報、新聞からの情報収集② 5 総合職と一般職 6 経理職職種研究① 7 経理職職種研究② 8 経理職職種研究③ 9 経理職職種研究④ 10 経理職職種研究⑤ 11 経理職への志望理由① 12 経理職への志望理由② 13 経理職への志望理由③ 14 経理職への志望理由④ 15 経理職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	事務キャリアデザインⅢ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 挨拶の種類・笑顔、お辞儀 2 正しい敬語の使い方 3 状況に応じた言葉遣い 4・5 演習 6・7 効果測定 8 応対の基本 9 名刺交換 10・11 演習 12・13 総合演習 14・15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅣ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 2 3 4～6 7 8～13 14・15	電話応対のマナー 電話の受け方の基本 電話の受け方～道案内～ 演習 電話のかけ方 演習 効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅤ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 2 3～5 6～8 9 10～12 13 14・15	状況別の電話応対 状況別の応対方法 演習 電話応対練習① 伝言の受け方 演習 電話応対練習② 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅢ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 挨拶の種類・笑顔、お辞儀 2 正しい敬語の使い方 3 状況に応じた言葉遣い 4・5 演習 6・7 効果測定 8 応対の基本 9 名刺交換 10・11 演習 12・13 総合演習 14・15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅣ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 接客販売の心得 2 お客様の心理理解 3 接客用語 4 状況別の店内接客 5 状況別の店内接客 6 演習 7 演習 8 電話応対での問い合わせ 9 演習 10 演習 11 総合演習 12 総合演習 13 総合演習 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅤ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 営業職のマナー① 2 営業職のマナー② 3 訪問のマナー① 4 訪問のマナー② 5 演習 6 演習 7 商談の進め方① 8 商談の進め方② 9 演習 10 演習 11 総合演習 12 総合演習 13 総合演習 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション実践
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 グループディスカッションとは 2 グループディスカッションの役割 3 抽象テーマ型グループディスカッション① 4 抽象テーマ型グループディスカッション② 5 抽象テーマ型グループディスカッション③ 6 課題解決型グループディスカッション① 7 課題解決型グループディスカッション② 8 課題解決型グループディスカッション③ 9 資料読み取り型グループディスカッション① 10 資料読み取り型グループディスカッション② 11 資料読み取り型グループディスカッション③ 12 フェルミ推定 13 KJ法 14 その他特殊型① 15 その他特殊型②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Word基礎	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	６０時間（２単位）	
授業コマ数	３０コマ	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文章の作成①
	2	文章の作成②
	3	文章内の移動①
	4	文章内の移動②
	5	文章の書式設定①
	6	文章の書式設定②
	7	文章の書式設定③
	8	文章の書式設定④
	9	オプションの設定、表示のカスタマイズ①
	11	オプションの設定、表示のカスタマイズ②
	12	オプションの設定、表示のカスタマイズ③
	13	文章の印刷、保存①
	14	文章の印刷、保存②
	15	文章の印刷、保存③
	16	文章の印刷、保存④
	17	文字列・段落の挿入①
	18	文字列・段落の挿入②
	19	文字列・段落の挿入③
	20	文字列・段落の挿入④
	21	文字列・段落の書式設定①
	22	文字列・段落の書式設定②
	23	文字列・段落の書式設定③
	24	文字列・段落の書式設定④
	25	文字列・段落の書式設定⑤
	26	文字列・段落の並び替え、グループ化①
	27	文字列・段落の並び替え、グループ化②
	28	文字列・段落の並び替え、グループ化③
	29	文字列・段落の並び替え、グループ化④
	30	文字列・段落の並び替え、グループ化⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	Word応用
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 表の作成 2 表の変更① 3 表の変更② 4 リストの作成、変更① 5 リストの作成、変更② 6 参照のための情報・記号の作成、管理① 7 参照のための情報・記号の作成、管理② 8 標準の参考資料作成、管理① 9 標準の参考資料作成、管理② 10 グラフィック要素の挿入① 11 グラフィック要素の挿入② 12 グラフィック要素の書式設定① 13 グラフィック要素の書式設定② 14 SmartArtの挿入、書式設定① 15 SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接遇ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	企業内で必要とされる接遇に関する基本的なルールの学習をする
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	企業内での接遇に関する基本的な所作を演習し、習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 接遇マナーとは 2 接遇の心構え 3 お茶の入れ方、出し方 4 お見送り 5 後片付け 6～7 接遇の流れ 8～13 演習 14～15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Word、Excelを操作し簡単な文書の作成、表やグラフを用いてレイアウトや見栄えの調節を行うためのスキルを身につける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	タブやインデント、表やグラフを効果的に使用し見栄えの良い資料作成をすることができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文章の作成と管理① 2 文章の作成と管理② 3 文章の作成と管理③ 4 表作成の基本操作① 5 表作成の基本操作② 6 表作成の基本操作③ 7 表、画像、図形を使った文書の作成（２）① 8 表、画像、図形を使った文書の作成（２）② 9 表、画像、図形を使った文書の作成（２）③ 10 見やすく使いやすい表にする編集操作① 11 見やすく使いやすい表にする編集操作② 12 見やすく使いやすい表にする編集操作③ 13 見やすく使いやすい表にする編集操作④ 14 見やすく使いやすい表にする編集操作⑤ 15 見やすく使いやすい表にする編集操作⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Word：長文を効率良く編集するためのスキルを習得する実習 Excel：目的に沿った編集を効率的に行うためのスキルを習得する実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	Word：段落やセクションを効果的に区切り、長文を効率良く編集できる Excel：複雑な関数や複数のシートを使ってのデータ集計や抽出を行い、目的に沿った編集ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 数式・関数を活用した集計表の作成① 5 数式・関数を活用した集計表の作成② 6 数式・関数を活用した集計表の作成③ 7 ワークシート間の集計① 8 ワークシート間の集計② 9 ワークシート間の集計③ 10 グラフの基本① 11 グラフの基本② 12 グラフの基本③ 13 目的に応じたグラフの作成と編集① 14 目的に応じたグラフの作成と編集② 15 目的に応じたグラフの作成と編集③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Word：応用的な機能を活用し、効率的に正確なビジネス文書を作成するスキル習得のための実習 Excel：複雑なデータ集計を行うことやマクロ機能を用い、より効率的に編集を行うスキル習得のための実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	Word：アウトライン機能や校閲機能を用い、効率的に正確なビジネス文章を作成することができる Excel：ピボットテーブルを使用して複雑なデータ集計を行うことができ、かつ、マクロ機能を使用して自動処理化することができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 データベース機能の利用① 5 データベース機能の利用② 6 データベース機能の利用③ 7 データの抽出① 8 データの抽出② 9 データの抽出③ 10 ピボットテーブル① 11 ピボットテーブル② 12 ピボットテーブル③ 13 マクロによる作業の自動化① 14 マクロによる作業の自動化② 15 マクロによる作業の自動化③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	事務職ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ビジネス電話対応、接遇に関する実践的な学習をする
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	電話応対、接遇に関する実践的な演習をし、習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 事務職の1日の流れ 2～4 電話応対応用 5～7 接遇の流れ 8～13 演習（ロールプレイング） 14～15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経理実務
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、特に納税等で用いる帳票書類についての知識を習得するための講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的な理解ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 経理・総務の年間カリキュラム 2 小切手・手形の実務上のポイント 3 入出金伝票と現金出納帳 4 当座預金出納帳と手形記入帳 5 交際費、福利厚生費及び会議費用の区分 6 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理① 7 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理② 8 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③ 9 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理④ 10 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤ 11 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥ 12 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務① 13 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務② 14 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務③ 15 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）① 16 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）② 17 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）③ 18 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）① 19 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）② 20 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）③ 21 個人住民税の徴収及び納付① 22 個人住民税の徴収及び納付② 23 印紙税の基礎知識 24 受取利息の会計処理 25 消費税法の概要① 26 消費税法の概要② 27 消費税の会計処理 28 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）① 29 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）② 30 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）③
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	給与計算実務
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務を行うために必要な知識を習得する講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	所得税・住民税の納付税額を算定することができる 年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 所得税の基礎知識① 2 所得税の基礎知識② 3 所得税の基礎知識③ 4 年末調整のしかた① 5 年末調整のしかた② 6 年末調整のしかた③ 7 法定調書の流れ① 8 法定調書の流れ② 9 法定調書の流れ③ 10 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出① 11 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出② 12 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③ 13 労働保険の概要及び会計処理① 14 労働保険の概要及び会計処理② 15 労働保険の概要及び会計処理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務会計
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ
授業概要	財務諸表の作成に関する知識と技術を身につけ、財務会計の意義や制度についての理解を深めるための講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	財務会計の意義や制度を深く理解し、財務諸表の作成及び会計情報を提供・活用できる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 外貨建会計① 2 外貨建会計② 3 外貨建会計③ 4 外貨建会計④ 5 リース取引① 6 リース取引② 7 リース取引③ 8 リース取引④ 9 キャッシュ・フロー計算書① 10 キャッシュ・フロー計算書② 11 キャッシュ・フロー計算書③ 12 キャッシュ・フロー計算書④ 13 キャッシュ・フロー計算書⑤ 14 キャッシュ・フロー計算書⑥ 15 税効果会計① 16 税効果会計② 17 税効果会計③ 18 税効果会計④ 19 税効果会計⑤ 20 税効果会計⑥ 21 退職給付会計① 22 退職給付会計② 23 退職給付会計③ 24 退職給付会計④ 25 退職給付会計⑤ 26 消費税法① 27 消費税法② 28 消費税法③ 29 消費税法④ 30 消費税法⑤ 31 消費税法⑥ 32 消費税法⑦ 33 消費税法⑧ 34 消費税法⑨ 35 消費税法⑩ 36 法人税法① 37 法人税法② 38 法人税法③ 39 法人税法④ 40 法人税法⑤ 41 法人税法⑥ 42 法人税法⑦ 43 法人税法⑧ 44 法人税法⑨ 45 法人税法⑩
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売仕入管理
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	販売、仕入に関する店舗運営上の管理業務に関する知識を習得する講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	販売、仕入の事務手続きについて流れを理解し、証憑書類の記入や代金決済状況の管理ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 売上事務の流れ 2 納品書の作成と売上計上① 3 納品書の作成と売上計上② 4 請求書の作成と代金回収管理① 5 請求書の作成と代金回収管理② 6 請求書の作成と代金回収管理③ 7 複数の得意先との取引① 8 複数の得意先との取引② 9 複数の得意先との取引③ 10 仕入事務の流れ 11 仕入管理の記帳① 12 仕入管理の記帳② 13 仕入代金の支払いと買掛金管理① 14 仕入代金の支払いと買掛金管理② 15 仕入代金の支払いと買掛金管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	時事
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている 自ら時事に関する情報取集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 用語知識① 2 用語知識② 3 用語知識③ 4 用語知識④ 6 考え方① 7 考え方② 8 考え方③ 9 考え方④ 10 発表① 11 発表② 12 発表③ 13 個人研究① 14 個人研究② 15 個人研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経理キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	挨拶の種類・笑顔、お辞儀
	2	正しい敬語の使い方
	3	状況に応じた言葉遣い
	4・5	演習
	6・7	効果測定
	8	応対の基本
	9	名刺交換
	10・11	演習
	12・13	総合演習
	14・15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	事務キャリアデザインⅥ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 状況別オフィスワーク 2 総合ロールプレイング 3 総合ロールプレイング 4 総合ロールプレイング 5 総合ロールプレイング 6 総合ロールプレイング 7 総合ロールプレイング 8 総合ロールプレイング 9 総合ロールプレイング 10 総合ロールプレイング 11 総合ロールプレイング 12 総合ロールプレイング 13 効果測定 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	流通キャリアデザインⅥ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商品説明知識 2 好感を持たれる商品説明 3 演習 4 演習 5 クレームとは 6 電話でのクレーム応対方法 7 演習 8 演習 9 店内でのクレーム応対方法 10 演習 11 演習 12 総合演習 13 総合演習 14 効果測定 15 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話基礎）Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	外国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	基本的な英会話の習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 英語基礎① 2 Self Introductions 3 Basic Conversation and Responses 4 英語基礎② 5 Everyday Conversation 6 Expressing Feelings 7 英語基礎③ 8 Emotions, Reactions, and Wh- Questions 9 Daily Life 10 英語基礎④ 11 Daily Life 2: Hospitality 12 Daily Life 3: Telephoning 13 英語基礎⑤ 14 Responding to Foreign Visitors 15 Review
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（中国語）Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	中国語発音の基礎(1)　四つの声調・六つの基本母音・複合母音
	2	中国語発音の基礎(2)　21の子音・鼻音・声調変化
	3	中国語発音の基礎(3)　声調と変調・ｒ化現象・発音のおさらい
	4	簡単な日常挨拶(1)　人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について
	5	簡単な日常挨拶(2)　基本的語順（是or動詞を述語とする場合）・丁寧語について
	6	数字を覚えよう　年,月,日,曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」
	7	数字の活用　こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」
	8	存在・所有の表現　動詞「有」・否定「没有」・「什么」＋名詞
	9	場所の表現　場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」
	10	買い物をする／値段を聞く＆値段交渉する　人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」
	11	乗り換えと両替　「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」
	12	電話をする→「是～的」の構文・結果補語　約束する→ある経験を表す文型「動詞＋过～」・まだ～していない「还没(有)～」
	13	確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」
	14	お客さんの出迎え＆歓迎会　連体修飾語としての動詞，動詞構造，主述構造・程度補語　「得」
	15	別れを告げる＆総復習　仮説を表す「～的话」，「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（韓国語）Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	韓国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	１．読み書きができる。 ２．以下の簡単な会話ができる ①挨拶＆自己紹介 ②買い物でのやりとり ③店での注文 ④道などを尋ねる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 オリエンテーション；韓国語に関する豆知識　基本母音 2 基本子音①説明＆子音「K」　復習と会話 3 小テスト　基本子音②ー「N」＆「T」＆「R」　基本子音③ー「M」＆「P」＆「S」 4 復習と会話　基本子音④ー「J」＆「H」＋まとめ 5 小テスト　激音①ー「Ch」＆「Kh」　復習と会話 6 激音②ー「Th」＆「Ph」＋まとめ　濃音①ー「KK」＆「TT」＆「PP」 7 小テスト　復習と会話　濃音②ー「SS」＆「JJ」＋まとめ 8 パッチム①〔P20の説明、P23N〕　復習と会話 9 小テスト　パッチム②〔P20K、P21B〕　パッチム③〔P22M、P21NG〕 10 復習と会話　パッチム④〔P23L、P22T〕＋まとめ 11 小テスト　合成母音①〔P25＆26の説明〕　復習と会話 12 合成母音②〔P27、28〕　<1課>私は日本人です。 13 小テスト　宿題チェック　<1課>私は日本人です。 14 まとめ　<1課>宿題チェック／総復習 15 最終到達度確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マーケティング概要
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1～2 顧客満足 3～4 マーケティングの必要性 5～6 情報収集と分析 7～8 流通チャネル 9～10 プロモーション 11～12 財務知識 13～15 事例研究
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マーケティング基礎
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを演習する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1～2 店舗データの理解 3～4 マーケティングの流れ 5～6 売上構成分析 7～8 来店客分析 9～10 商品分析 11～12 費用分析 13～14 課題抽出 15～16 アンケート調査分析 17～20 企画作成 21～22 様々なマーケティング 23～30 プレ卒業研究
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	販売職ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ
授業概要	接客に関する実践的な学習をする
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	接客に関する実践的な演習を通じて、習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 接客販売、営業マナーとは① 2 接客販売、営業マナーとは② 3 接客販売、営業マナーとは③ 4 接客販売の心得① 5 接客販売の心得② 6 接客販売の心得③ 7 お客様の心理① 8 お客様の心理② 9 お客様の心理③ 10 店内接客の基本① 11 店内接客の基本② 12 店内接客の基本③ 13 演習① 14 演習② 15 演習③ 16 営業の心得① 17 営業の心得② 18 営業の心得③ 19 営業の心得④ 20 訪問の流れ① 21 訪問の流れ② 22 訪問の流れ③ 23 訪問の流れ④ 24 演習① 25 演習② 26 演習③ 27 商談の進め方① 28 商談の進め方② 29 商談の進め方③ 30 商談の進め方④ 31 商品説明① 32 商品説明② 33 商品説明③ 34 商品説明④ 35 商品説明⑤ 36 演習① 37 演習② 38 演習③ 39 演習④ 40 総合演習① 41 総合演習② 42 総合演習③ 43 効果測定① 44 効果測定② 45 効果測定③
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	プレゼンテーション
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ
授業概要	企画から発表までの一連の流れ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 プレゼンテーションとは何か 2 プレゼンテーションの種類 3 企画 ～ 情報収集 シナリオ作成 13 コンテンツ作成 14 話し方 15 発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	卒業研究
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	１８０時間（６単位）
授業コマ数	９０コマ
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する
教科書	テキスト及び参考書
特記	

授業計画					
1	オリエンテーション①	31	店舗見学③	61	立案仮説（調査・検証⑧）
2	オリエンテーション②	32	店舗見学（分析①）	62	発表・企画案作成①
3	オリエンテーション③	33	店舗見学（分析②）	63	発表・企画案作成②
4	オリエンテーション④	34	店舗見学（分析③）	64	発表・企画案作成③
5	業界情報収集①	35	店舗見学（分析④）	65	発表・企画案作成④
6	業界情報収集②	36	店舗見学（分析⑤）	66	発表・企画案作成⑤
7	業界情報収集③	37	店舗見学（分析⑥）	67	発表・企画案作成⑥
8	業界情報収集④	38	店舗見学（分析⑦）	68	発表・企画案作成⑦
9	業界情報収集⑤	39	店舗見学（分析⑧）	69	発表・企画案作成⑧
10	業界情報収集⑥	40	店舗見学（分析⑨）	70	研究結果中間発表①
11	業界情報収集⑦	41	店舗見学（分析⑩）	71	研究結果中間発表②
12	業界情報収集⑧	42	店舗見学（課題抽出①）	72	研究結果中間発表③
13	業界分析①	43	店舗見学（課題抽出②）	73	研究結果中間発表④
14	業界分析②	44	店舗見学（課題抽出③）	74	研究結果中間発表⑤
15	業界分析③	45	店舗見学（課題抽出④）	75	研究結果中間発表⑥
16	業界分析④	46	店舗見学（課題抽出⑤）	76	企画案再検証①
17	業界分析⑤	47	店舗見学（課題抽出⑥）	77	企画案再検証②
18	業界分析⑥	48	店舗見学（課題抽出⑦）	78	企画案再検証③
19	業界分析⑦	49	店舗見学（課題抽出⑧）	79	企画案再検証④
20	業界分析⑧	50	店舗見学（仮説立案①）	80	企画案再検証⑤
21	業界分析⑨	51	店舗見学（仮説立案②）	81	企画案再検証⑥
22	業界分析⑩	52	店舗見学（仮説立案③）	82	研究結果最終発表①
23	業界分析⑪	53	店舗見学（仮説立案④）	83	研究結果最終発表②
24	業界分析⑫	54	立案仮説（調査・検証①）	84	研究結果最終発表③
25	業界分析⑬	55	立案仮説（調査・検証②）	85	研究結果最終発表④
26	業界分析⑭	56	立案仮説（調査・検証③）	86	研究結果最終発表⑤
27	業界分析⑮	57	立案仮説（調査・検証④）	87	代表者コンテスト①
28	業界分析⑯	58	立案仮説（調査・検証⑤）	88	代表者コンテスト②
29	店舗見学①	59	立案仮説（調査・検証⑥）	89	代表者コンテスト③
30	店舗見学②	60	立案仮説（調査・検証⑦）	90	代表者コンテスト④

成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	物権法	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間（１単位）	
授業コマ数	８コマ	
授業概要	物権法の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記		
授業計画	1	物権法概論
	2	物権の効力・物権的請求権
	3	物権変動①（不動産）
	4	物権変動②（動産）
	5	所有権・占有権
	6	用益物権
	7	担保物権①（抵当権）
	8	担保物権②（先取特権、質権、根抵当権、非典型担保）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	親族・相続法Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	親族・相続法の基礎知識をインプットする。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 家族法概論 2 夫婦関係①（婚姻） 3 夫婦関係②（離婚） 4 親子関係 5 後見・保佐・補助、扶養 6 相続①（相続人・相続の効力） 7 相続②（相続の承認・放棄、財産分離、相続人不存在） 8 相続③（遺言、配偶者の居住権、遺留分）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	親族・相続法Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次・２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２６時間（１単位）
授業コマ数	１３コマ
授業概要	親族・相続法の応用知識をインプットする。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の応用知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 親族法総論 2 夫婦関係①（婚姻） 3 夫婦関係②（離婚） 4 親子関係①（実親子関係） 5 親子関係②（養親子関係） 6 後見・保佐・補助、扶養 7 相続法総論 8 相続人 9 相続の効力 10 相続の承認・放棄、財産分離、相続人不存在 11 遺言・遺産分割 12 配偶者の居住権、遺留分 13 まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政法総論
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	行政法の基礎知識をインプットする。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 行政法の基礎、基本原理 2 行政行為 3 行政立法、行政契約、行政計画 4 行政指導 5 行政調査、情報管理・公開・保護制度、行政の義務履行確保制度 6 行政争訟① 7 行政争訟② 8 国家補償
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	民事訴訟法
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	民事訴訟法の基礎知識をインプットする。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 民事訴訟の流れ・解釈原理 2 訴訟の主体 3 訴えの開始 4 訴訟の審理① 5 訴訟の審理② 6 訴えの終了 7 複雑訴訟形態 8 上訴・再審、略式訴訟手続
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	工業所有権法	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間（１単位）	
授業コマ数	８コマ	
授業概要	工業所有権法の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記		
授業計画	1	工業所有権法とは
	2	特許法１（出願１）
	3	特許法２（出願２）
	4	特許法３（特許権の効力）
	5	特許法４（特許権の侵害１）
	6	特許法５（特許権の侵害２）・実用新案法
	7	商標法
	8	意匠法・不正競争防止法
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	裁判法
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	裁判法の基礎知識をインプットする。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 裁判法とは 2 最高裁判所の概要と任務 3 国民の司法参加制度 4 抗告訴訟の類型 5 刑事訴訟・民事訴訟の流れ 6 被疑者・被告人の権利と制度趣旨 7 裁判官の身分保障と裁判官の解任手続 8 犯罪の国際化と刑事手続
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	社会保障法	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次・２年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間（１単位）	
授業コマ数	１３コマ	
授業概要	社会保障法の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記		
授業計画	1	社会保障法総論
	2	公的医療保険①
	3	公的医療保険②
	4	介護保険
	5	年金保険①
	6	年金保険②
	7	年金保険③
	8	労災保険①
	9	労災保険②
	10	雇用保険①
	11	雇用保険②
	12	雇用保険③
	13	社会保障法まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	消費者保護法
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次・２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２６時間（１単位）
授業コマ数	１３コマ
授業概要	消費者保護法の知識と考え方を習得する。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 消費者保護法総論 2 消費者契約法総論 3 誤認による取消し 4 困惑による取消し 5 不当条項規制 6 団体訴訟制度 7 消費者裁判手続特例法 8 訪問販売 9 電話勧誘販売、通信販売、業務提供誘因販売取引 10 連鎖販売取引、特定継続的役務提供、訪問購入 11 預金者保護法 12 利息法制 13 まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	地方自治法
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次・２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２６時間（１単位）
授業コマ数	１３コマ
授業概要	地方自治法の知識と考え方を習得する。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 地方自治法総論 2 地方公共団体の構成要素 3 地方公共団体（１）：地方公共団体の意義、普通地方公共団体① 4 地方公共団体（２）：普通地方公共団体② 5 地方公共団体（３）：特別地方公共団体 6 地方公共団体の事務（１）：機関委任事務制度の廃止 7 地方公共団体の事務（２）：自治事務と法定受託事務 8 条例（１）：条例制定権と条例制定手続 9 条例（２）：憲法・法律と条例の関係 10 地方公共団体の財務 11 地方自治と住民（１）：選挙、住民投票、直接請求 12 地方自治と住民（２）：住民監査請求、住民訴訟 13 長と議会の関係
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	労働法
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次・２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２６時間（１単位）
授業コマ数	１３コマ
授業概要	労働法の知識と考え方を習得する。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 労働法総論 2 労働契約と労働条件 3 就業規則と企業秩序 4 労働時間、休憩、休日、休暇 5 賃金 6 解雇、退職、雇止め 7 非正規雇用 8 母性保護と均等待遇 9 ハラスメント 10 労働者の安全衛生 11 労働災害と労働補償 12 労働組合の役割 13 まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法学入門
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２６時間（１単位）
授業コマ数	１３コマ
授業概要	法学入門の知識と考え方を習得する。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 憲法とは、統治総論 2 国民主権、天皇 3 選挙制度・選挙権 4 国会 5 内閣 6 裁判所 7 地方自治、戦争放棄と自衛隊 8 人権保障の仕組み 9 思想・良心の自由、信教の自由、政教分離 10 表現の自由と知る権利、集会・結社の自由 11 職業選択の自由、財産権 12 刑事手続上の権利 13 生存権、教育を受ける権利、勤労の権利と労働基本権
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	私法入門Ⅰ（財産法）
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２６時間（１単位）
授業コマ数	１３コマ
授業概要	私法入門Ⅰ（財産法）の知識と考え方を習得する。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 私法入門総論 2 人 3 法律行為総論 4 意思表示 5 代理 6 時効 7 物権総論 8 担保物権 9 債権の効力 10 多数当事者の債権債務関係 11 債権の消滅 12 契約総論、契約各論 13 不法行為
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	私法入門Ⅱ（家族法）
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２６時間（１単位）
授業コマ数	１３コマ
授業概要	私法入門Ⅱ（家族法）の知識と考え方を習得する。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 婚姻の成立 2 婚姻の効果 3 離婚の成立 4 離婚の効果 5 親子 6 親権、子の保護 7 成年後見 8 扶養 9 相続の意義、相続人 10 相続分 11 相続の承認・放棄、相続財産の範囲と遺産分割 12 遺言、遺留分 13 まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	私法入門Ⅲ（商法）
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次・２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２６時間（１単位）
授業コマ数	１３コマ
授業概要	私法入門Ⅲ（商法）の知識と考え方を習得する。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 商法の基本概念 2 商法の特色 3 商法の法源 4 商法の適用 5 商人 6 商行為 7 商人資格の取得および喪失時期 8 商法総則 9 商行為法 10 会社法：会社の意義、株式、機関、計算、訴訟 11 有価証券法（手形法・小切手法） 12 保険法 13 海商法
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公法入門
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次・２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２６時間（１単位）
授業コマ数	１３コマ
授業概要	公法入門の知識と考え方を習得する。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 裁判制度：裁判所組織と三審制 2 憲法の最高法規性：違憲立法審査権、違憲審査基準 3 人権総論：人権の歴史と内容、基本的人権の限界 4 幸福追求権：自己決定権、プライバシーの権利 5 法の下の平等：非嫡出子相続分差別事件 6 精神的自由：思想・良心の自由、信教の自由 7 表現の自由：表現の自由の優越的地位 8 学問の自由：大学の自治と学問研究の自由 9 人身の自由：刑事被告人、被疑者の権利 10 生存権：生存権の法的性格と生活保護受給権 11 労働基本権：公務員の労働基本権 12 参政権：選挙運動規制、外国人の地方参政権 13 まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	刑事法入門
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次・２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２６時間（１単位）
授業コマ数	１３コマ
授業概要	刑事法の基礎知識と考え方を習得する。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 刑事法とは 2 刑法総論１　刑法の諸原則・構成要件 3 刑法総論２　違法性・責任 4 刑法各論１　個人的法益に対する罪 5 刑法各論２　社会的法益に対する罪・国家的法益に対する罪 6 刑事訴訟法１　捜査 7 刑事訴訟法２　公訴 8 刑事訴訟法３　公判 9 刑事訴訟法４　証拠 10 刑事学１　我が国の犯罪状況 11 刑事学２　犯罪者 12 刑事学３　被害者 13 まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	政治学入門	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次・２年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間（１単位）	
授業コマ数	１３コマ	
授業概要	政治学の基礎知識や考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記		
授業計画	1	政治学の基礎概念１
	2	政治学の基礎概念２
	3	現代社会と政治１
	4	現代社会と政治２
	5	政治過程論１
	6	政治過程論２
	7	政治過程論３
	8	政治制度論１
	9	政治制度論２
	10	政治思想と政治理論１
	11	政治思想と政治理論２
	12	政治思想と政治理論３
	13	まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	国際法入門
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次・２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２６時間（１単位）
授業コマ数	１３コマ
授業概要	国際法の基礎知識と考え方を習得する。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 国際法とは 2 国際公法１　条約 3 国際公法２　国家 4 国際公法３　国家責任 5 国際公法４　国際法と個人 6 国際公法５　国際紛争 7 国際司法１　総論 8 国際司法２　各論１ 9 国際司法３　各論２ 10 国際司法４　国際民事手続法 11 国際連合 12 国際人権法 13 まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財政学総論
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次・２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２６時間（１単位）
授業コマ数	１３コマ
授業概要	財政学の知識と考え方を習得する。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の知識の定着
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト
特記	
授業計画	1 イントロダクション 2 財政制度 3 日本の財政事情１ 4 日本の財政事情２ 5 租税１ 6 租税２ 7 租税３ 8 公債１ 9 公債２ 10 地方財政 11 日本財政史 12 財政事情の国際比較 13 まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	社会政策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次・２年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間（１単位）	
授業コマ数	１３コマ	
授業概要	社会政策の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の応用知識の定着	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記		
授業計画	1	社会政策とは
	2	労働経済１　歴史
	3	労働経済２　雇用・失業
	4	労働経済３　賃金・労働時間
	5	労働経済４　労使関係・労災
	6	労働経済５　労働事情１
	7	労働経済６　労働事情２
	8	社会保障１　歴史
	9	社会保障２　医療保険
	10	社会保障３　年金保険
	11	社会保障４　介護保険
	12	社会保障５　労働保険
	13	まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経済原論	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次・２年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間（１単位）	
授業コマ数	１３コマ	
授業概要	マクロ経済学の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記		
授業計画	1	マクロ経済の測定
	2	短期１　経済規模
	3	短期２　貨幣と利子率
	4	短期３　政策効果
	5	短期４　国際マクロ経済１
	6	短期５　国際マクロ経済２
	7	長期１　消費
	8	長期２　貯蓄・投資
	9	長期３　経済成長
	10	長期４　物価と失業率
	11	長期５　物価と資産
	12	マクロ経済政策
	13	まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアマネジメント	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次・２年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	２６時間（１単位）	
授業コマ数	１３コマ	
授業概要	キャリア理論の基礎知識を習得する。	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション	
達成目標	キャリア理論の基礎知識の定着	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記		
授業計画	1	キャリアとキャリアマネジメント
	2	なぜキャリアマネジメントが求められるのか
	3	グループワーク①（自分を知る）
	4	自身の未知の可能性を探る
	5	自己理解を促進するコミュニケーションとは何か
	6	キャリア理論①（スーパーの理論、ホランドの理論等）
	7	キャリア理論②（イバーラの理論、シャインの理論等）
	8	グループワーク②（キャリア理論を確認する）
	9	各世代のキャリア開発について考察する
	10	ダイバーシティとワークライフバランスについて考察する
	11	カウンセリング・コーチング・ティーチングの基礎理論を学ぶ
	12	グループワーク③（これからのキャリアマネジメント）
	13	まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	中国語基礎
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	中国語の基礎知識をインプットする。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	中国語言語学分野の基礎知識の定着
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト
特記	
授業計画	1 発音①（声調・短母音） 2 発音②（子音・複母音・鼻母音・声調変化） 3 自己紹介をする 4 電話を掛ける 5 約束・予定を決める 6 カフェ・レストランで注文をする 7 道案内をする 8 まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	中国語読解	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間（１単位）	
授業コマ数	１３コマ	
授業概要	中国語の応用知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	中国語言語学分野の応用知識の定着	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記		
授業計画	1	発音①（声調・短母音）
	2	発音②（子音・複母音）
	3	発音③（鼻母音・声調変化）
	4	発音④（まとめ）
	5	自己紹介をする
	6	電話を掛ける
	7	約束・予定を決める
	8	カフェ・レストランで注文をする
	9	道案内をする
	10	観光地・名産品を紹介する
	11	ショッピングをする
	12	相手を褒める
	13	まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英語読解	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間（１単位）	
授業コマ数	８コマ	
授業概要	英語読解の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	英語読解の基礎知識の定着	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記		
授業計画	1	英文読解（日本昔話）
	2	英文読解（アメリカの歴史）
	3	英文読解（小説）
	4	英文読解（日本人とアメリカ人の違い）
	5	英文読解（日本人論）
	6	英文読解（著名人）
	7	英文読解（アメリカの文化・生活習慣）
	8	英文読解（日本経済）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	英語総合
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２６時間（１単位）
授業コマ数	１３コマ
授業概要	基礎的な文法・語彙を取得し、発信型の英語力を養成する。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	語彙・文法力・読解力・聴解力といった総合的英語力の伸長。
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト
特記	
授業計画	1 イントロダクション 2 発音ルール１と日常会話表現１ 3 発音ルール２と日常会話表現２ 4 発音ルール３と日常会話表現３ 5 発音ルール４と日常会話表現４ 6 発音ルール５と日常会話表現５ 7 発音ルール６と日常会話表現６ 8 英語の歌 9 英語のドラマ 10 有名人のスピーチ１ 11 有名人のスピーチ２ 12 有名人のスピーチ３ 13 英語で自己紹介
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	物権法演習	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３８時間（２単位）	
授業コマ数	１９コマ	
授業概要	物権法の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	物権法の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記		
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	問題演習（９）
	18	問題演習（９）解説
	19	まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	親族・相続法演習
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	７０時間（３単位）
授業コマ数	３５コマ
授業概要	親族・相続法の知識をアウトプットし知識の定着を図る。
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。
達成目標	親族・相続法の問題演習につき、６割の正答率を目指す。
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 問題演習（１） 2 問題演習（１）解説 3 問題演習（２） 4 問題演習（２）解説 5 問題演習（３） 6 問題演習（３）解説 7 問題演習（４） 8 問題演習（４）解説 9 問題演習（５） 10 問題演習（５）解説 11 問題演習（６） 12 問題演習（６）解説 13 問題演習（７） 14 問題演習（７）解説 15 問題演習（８） 16 問題演習（８）解説 17 問題演習（９） 18 問題演習（９）解説 19 問題演習（１０） 20 問題演習（１０）解説 21 問題演習（１１） 22 問題演習（１１）解説 23 問題演習（１２） 24 問題演習（１２）解説 25 問題演習（１３） 26 問題演習（１３）解説 27 問題演習（１４） 28 問題演習（１４）解説 29 問題演習（１５） 30 問題演習（１５）解説 31 問題演習（１６） 32 問題演習（１６）解説 33 問題演習（１７） 34 問題演習（１７）解説 35 まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政法総論演習
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	４８時間（２単位）
授業コマ数	２４コマ
授業概要	行政法の知識をアウトプットし知識の定着を図る。
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。
達成目標	行政法の問題演習につき、６割の正答率を目指す。
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 問題演習（１） 2 問題演習（１）解説 3 問題演習（２） 4 問題演習（２）解説 5 問題演習（３） 6 問題演習（３）解説 7 問題演習（４） 8 問題演習（４）解説 9 問題演習（５） 10 問題演習（５）解説 11 問題演習（６） 12 問題演習（６）解説 13 問題演習（７） 14 問題演習（７）解説 15 問題演習（８） 16 問題演習（８）解説 17 問題演習（９） 18 問題演習（９）解説 19 問題演習（１０） 20 問題演習（１０）解説 21 問題演習（１１） 22 問題演習（１１）解説 23 問題演習（１２） 24 問題演習（１２）解説
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	民事訴訟法演習	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	５４時間（２単位）	
授業コマ数	２７コマ	
授業概要	民事訴訟法の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	民事訴訟法の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記		
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	問題演習（９）
	18	問題演習（９）解説
	19	問題演習（１０）
	20	問題演習（１０）解説
	21	問題演習（１１）
	22	問題演習（１１）解説
	23	問題演習（１２）
	24	問題演習（１２）解説
	25	問題演習（１３）
	26	問題演習（１３）解説
	27	まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	工業所有権法演習
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	４８時間（２単位）
授業コマ数	２４コマ
授業概要	工業所有権法の知識をアウトプットし知識の定着を図る。
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。
達成目標	工業所有権法の問題演習につき、６割の正答率を目指す。
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 問題演習（１） 2 問題演習（１）解説 3 問題演習（２） 4 問題演習（２）解説 5 問題演習（３） 6 問題演習（３）解説 7 問題演習（４） 8 問題演習（４）解説 9 問題演習（５） 10 問題演習（５）解説 11 問題演習（６） 12 問題演習（６）解説 13 問題演習（７） 14 問題演習（７）解説 15 問題演習（８） 16 問題演習（８）解説 17 問題演習（９） 18 問題演習（９）解説 19 問題演習（１０） 20 問題演習（１０）解説 21 問題演習（１１） 22 問題演習（１１）解説 23 問題演習（１２） 24 問題演習（１２）解説
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	裁判法演習	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３４時間（２単位）	
授業コマ数	１７コマ	
授業概要	裁判法の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	裁判法の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記		
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	中国語基礎演習
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３８時間（２単位）
授業コマ数	１９コマ
授業概要	中国語の知識をアウトプットし知識の定着を図る。
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。
達成目標	中国語の問題演習につき、６割の正答率を目指す。
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト
特記	
授業計画	1 問題演習（１） 2 問題演習（１）解説 3 問題演習（２） 4 問題演習（２）解説 5 問題演習（３） 6 問題演習（３）解説 7 問題演習（４） 8 問題演習（４）解説 9 問題演習（５） 10 問題演習（５）解説 11 問題演習（６） 12 問題演習（６）解説 13 問題演習（７） 14 問題演習（７）解説 15 問題演習（８） 16 問題演習（８）解説 17 問題演習（９） 18 問題演習（９）解説 19 まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	英語読解演習
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３８時間（２単位）
授業コマ数	１９コマ
授業概要	英語読解の知識をアウトプットし知識の定着を図る。
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。
達成目標	英語読解の問題演習につき、６割の正答率を目指す。
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト
特記	
授業計画	1 問題演習（１） 2 問題演習（１）解説 3 問題演習（２） 4 問題演習（２）解説 5 問題演習（３） 6 問題演習（３）解説 7 問題演習（４） 8 問題演習（４）解説 9 問題演習（５） 10 問題演習（５）解説 11 問題演習（６） 12 問題演習（６）解説 13 問題演習（７） 14 問題演習（７）解説 15 問題演習（８） 16 問題演習（８）解説 17 問題演習（９） 18 問題演習（９）解説 19 まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	債権法総論Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間（１単位）	
授業コマ数	８コマ	
授業概要	債権法総論の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記		
授業計画	1	債権の目的
	2	債権の効力（１）
	3	債権の効力（２）
	4	多数当事者の債権及び債務
	5	債権の譲渡
	6	債務の引受け
	7	債権の消滅（１）
	8	債権の消滅（２）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	債権法総論Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２６時間（１単位）
授業コマ数	１３コマ
授業概要	債権法総論の応用知識をインプットする。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の応用知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 債権の目的 2 債務不履行責任 3 債権者代位権 4 詐害行為取消権 5 連帯債権・連帯債務 6 保証債務 7 債権の譲渡 8 債務の引受け 9 弁済（１） 10 弁済（２） 11 相殺 12 更改・免除・混同 13 まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	債権法各論
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２６時間（１単位）
授業コマ数	１３コマ
授業概要	債権法各論の知識と考え方を習得する。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 債権法の構造、債権各論とは 2 契約法序説 3 契約の成立 4 契約の効力（１） 5 契約の効力（２） 6 契約の効力（３） 7 売買（１） 8 売買（２） 9 賃貸借（１） 10 賃貸借（２） 11 賃貸借（３） 12 不法行為（１） 13 不法行為（２）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	不動産登記法
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	２６時間（１単位）
授業コマ数	１３コマ
授業概要	不動産登記法の知識と考え方を習得する。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 不動産登記法の意義 2 表示に関する登記と権利に関する登記 3 登記はいかなる場合に必要か 4 登記をすれば、どのような効力を生ずるか 5 不動産賃借権と対抗要件 6 物権変動と登記が特に問題となる場面（１） 7 物権変動と登記が特に問題となる場面（２） 8 登記と公信力 9 登記が効力をもつための要件 10 登記はどのように行われるか 11 相続による登記 12 仮登記 13 まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	刑法各論	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	２６時間（１単位）	
授業コマ数	１３コマ	
授業概要	刑法各論の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記		
授業計画	1	刑法各論の概論
	2	犯罪論の基本原理と犯罪論体系
	3	刑法における人・社会・国家
	4	個人的法益に対する罪（１）殺人罪
	5	個人的法益に対する罪（２）傷害罪
	6	個人的法益に対する罪（３）逮捕監禁罪・住居侵入罪
	7	個人的法益に対する罪（４）財産罪総論
	8	個人的法益に対する罪（５）財産罪①窃盗・強盗
	9	個人的法益に対する罪（６）財産罪②詐欺・恐喝・横領
	10	社会的法益に対する罪（１）放火罪
	11	社会的法益に対する罪（２）わいせつの罪
	12	社会的法益に対する罪（３）偽造罪
	13	国家的法益に対する罪
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	著作権法
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	著作権法の基礎知識をインプットする。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 通則 2 著作物 3 著作者 4 著作財産権 5 著作者人格権 6 著作権の制限 7 著作隣接権 8 著作権の侵害
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	会社法	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間（１単位）	
授業コマ数	８コマ	
授業概要	会社法の知識と考え方を習得する。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会科学分野の知識の定着	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記		
授業計画	1	会社法総論
	2	会社の設立・解散
	3	株式
	4	会社の機関①
	5	会社の機関②
	6	資金調達・計算
	7	組織再編①
	8	組織再編②、組織変更、持分会社、特例有限会社
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法社会学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	法社会学の基礎知識をインプットする。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	社会科学分野の基礎知識の定着
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 法社会学とは 2 法の概念 3 民事司法過程 4 刑事司法過程 5 行政過程 6 法社会学の理論１ 7 法社会学の理論２ 8 法社会学の最前線
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	日本法制史	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	１６時間（１単位）	
授業コマ数	８コマ	
授業概要	日本法制史の基礎知識をインプットする。	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	人文科学分野の基礎知識の定着	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記		
授業計画	1	西洋法の継受
	2	民法典論争
	3	明治期の地方制度
	4	近代的な土地所有権
	5	大正期の調停制度
	6	工場法の内容と意義
	7	国家総動員法の内容と意義
	8	日本国憲法の基本理念と定められた経緯
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	西洋政治史
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１６時間（１単位）
授業コマ数	８コマ
授業概要	西洋政治史の基礎知識をインプットする。
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	人文科学分野の基礎知識の定着
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト
特記	
授業計画	1 普仏戦争の経緯 2 第一次世界大戦後のドイツの賠償問題 3 イタリアにおけるファシズムの台頭 4 ボストン茶会事件 5 ロシアの東進政策 6 ウェストファリア条約 7 第一次ロシア革命 8 ドイツの東西分裂
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	債権法総論演習
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	６６時間（２単位）
授業コマ数	３３コマ
授業概要	債権法総論の知識をアウトプットし知識の定着を図る。
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。
達成目標	債権法総論の問題演習につき、６割の正答率を目指す。
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 問題演習（１） 2 問題演習（１）解説 3 問題演習（２） 4 問題演習（２）解説 5 問題演習（３） 6 問題演習（３）解説 7 問題演習（４） 8 問題演習（４）解説 9 問題演習（５） 10 問題演習（５）解説 11 問題演習（６） 12 問題演習（６）解説 13 問題演習（７） 14 問題演習（７）解説 15 問題演習（８） 16 問題演習（８）解説 17 問題演習（９） 18 問題演習（９）解説 19 問題演習（１０） 20 問題演習（１０）解説 21 問題演習（１１） 22 問題演習（１１）解説 23 問題演習（１２） 24 問題演習（１２）解説 25 問題演習（１３） 26 問題演習（１３）解説 27 問題演習（１４） 28 問題演習（１４）解説 29 問題演習（１５） 30 問題演習（１５）解説 31 問題演習（１６） 32 問題演習（１６）解説 33 まとめ
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法社会学演習
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科２年制
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	５２時間（２単位）
授業コマ数	２６コマ
授業概要	法社会学の知識をアウトプットし知識の定着を図る。
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。
達成目標	法社会学の問題演習につき、６割の正答率を目指す。
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書
特記	
授業計画	1 問題演習（１） 2 問題演習（１）解説 3 問題演習（２） 4 問題演習（２）解説 5 問題演習（３） 6 問題演習（３）解説 7 問題演習（４） 8 問題演習（４）解説 9 問題演習（５） 10 問題演習（５）解説 11 問題演習（６） 12 問題演習（６）解説 13 問題演習（７） 14 問題演習（７）解説 15 問題演習（８） 16 問題演習（８）解説 17 問題演習（９） 18 問題演習（９）解説 19 問題演習（１０） 20 問題演習（１０）解説 21 問題演習（１１） 22 問題演習（１１）解説 23 問題演習（１２） 24 問題演習（１２）解説 25 問題演習（１３） 26 問題演習（１３）解説
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	日本法制史演習	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	４８時間（２単位）	
授業コマ数	２４コマ	
授業概要	日本法制史の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	日本法制史の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	レジュメ・授業担当者指定のテキスト	
特記		
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	問題演習（９）
	18	問題演習（９）解説
	19	問題演習（１０）
	20	問題演習（１０）解説
	21	問題演習（１１）
	22	問題演習（１１）解説
	23	問題演習（１２）
	24	問題演習（１２）解説
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	著作権法演習	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	４８時間（２単位）	
授業コマ数	２４コマ	
授業概要	著作権法の知識をアウトプットし知識の定着を図る。	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。	
達成目標	著作権法の問題演習につき、６割の正答率を目指す。	
教科書	六法・レジュメ・授業担当者指定の法律書	
特記		
授業計画	1	問題演習（１）
	2	問題演習（１）解説
	3	問題演習（２）
	4	問題演習（２）解説
	5	問題演習（３）
	6	問題演習（３）解説
	7	問題演習（４）
	8	問題演習（４）解説
	9	問題演習（５）
	10	問題演習（５）解説
	11	問題演習（６）
	12	問題演習（６）解説
	13	問題演習（７）
	14	問題演習（７）解説
	15	問題演習（８）
	16	問題演習（８）解説
	17	問題演習（９）
	18	問題演習（９）解説
	19	問題演習（１０）
	20	問題演習（１０）解説
	21	問題演習（１１）
	22	問題演習（１１）解説
	23	問題演習（１２）
	24	問題演習（１２）解説
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス法務理論	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科２年制	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３５時間（２単位）	
授業コマ数	１８コマ	
授業概要	ビジネス法務関連知識を習得する	
授業の進め方	グループワークなどを通じ、実践的知識の習得	
達成目標	実践的なビジネス法務の知識の定着	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ビジネス法務に関する講義（１）
	2	個人研究①
	3	個人研究②
	4	グループ研究①
	5	グループ研究②
	6	グループ研究③
	7	グループ討論①
	8	グループ討論②
	9	振り返り
	10	ビジネス法務に関する講義（２）
	11	個人研究①
	12	個人研究②
	13	グループ研究①
	14	グループ研究②
	15	グループ研究③
	16	グループ討論①
	17	グループ討論②
	18	振り返り
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内課題への取り組み姿勢	
備考		